

令和5年6月熊本県議会定例会

農林水産常任委員会説明資料

(予算関係及び条例等関係)

農林水産部

目 次

1 予算関係

令和5年度熊本県一般会計補正予算（第2号）（議案第1号）

令和4年度熊本県一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について（報告第1号）

令和4年度熊本県一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について（報告第5号）

（1）令和5年度6月補正予算について

総括表	-----	4
流通アグリビジネス課	-----	5
農業技術課	-----	6
農産園芸課	-----	7
畜産課	-----	8
農地・担い手支援課	-----	11
農地整備課	-----	12
むらづくり課	-----	13
森林整備課	-----	14
水産振興課	-----	15

（2）令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

総括表	-----	17
団体系支援課	-----	18
流通アグリビジネス課	-----	19
農業技術課	-----	20

2	市町村負担金関係 国営川辺川土地改良事業の経費に対する市町村負担金の変更 について（議案第10号） 農 村 計 画 課 -----	57
3	報告関係	
	(1) 専決処分の報告について（報告第12号） 農 林 水 産 政 策 課 -----	60
	(2) 地産地消の推進に関する施策の報告について（報告第17号） 流 通 ア グ リ ビ ジ ネ ス 課 -----	62

※資料凡例

①	事業自体が新設の場合、事業名の前に と表記
コロナ対策	新型コロナウイルス感染症に対応する施策

令和5年度6月補正予算総括表

1 一般会計

(単位：千円)

課名	補正前の額 (A)	6月補正額 (B)	財源内訳				計 (A) + (B)
			特定財源			一般財源	
			国庫支出金	地方債	その他		
農林水産政策課	693,935						693,935
団体支援課	2,492,096						2,492,096
流通アグリビジネス課	637,455	80,189	80,189				717,644
農業技術課	5,336,727	262,767	262,719		72	△ 24	5,599,494
農産園芸課	4,030,423	154,718	154,718				4,185,141
畜産課	1,305,079	571,570	571,570				1,876,649
農地・担い手支援課	3,805,734	64,330	64,330				3,870,064
農村計画課	2,753,890						2,753,890
農地整備課	19,217,079	135,729	72,807		313	62,609	19,352,808
むらづくり課	7,024,175	12,000	12,000				7,036,175
技術管理課	648,913						648,913
森林整備課	4,691,645						4,691,645
林業振興課	4,809,244						4,809,244
森林保全課	7,867,750						7,867,750
水産振興課	2,098,707	226,663	126,663		100,000		2,325,370
漁港漁場整備課	3,009,304						3,009,304
合計	70,422,156	1,507,966	1,344,996		100,385	62,585	71,930,122

2 特別会計

団体支援課	968,853						968,853
合計	968,853						968,853

3 合計

農林水産部	71,391,009	1,507,966	1,344,996		100,385	62,585	72,898,975
-------	------------	-----------	-----------	--	---------	--------	------------

令和5年6月農林水産常任委員会予算説明資料
(令和5年度6月補正予算)

課名 流通アグリビジネス課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
29	農業総務費	596,399	80,189	676,588	80,189				
	農政企画推進費	25,615	17,376	42,991	17,376			①新 フードバレーアグリビジネスセンター コロナ対策 加工試作機能強化事業 ・ 加工試作機器の整備等に要する経費	
	農産物流通総合対策費	398,530	28,310	426,840	28,310			①新 くまもと食と農の発見事業 コロナ対策 ・ 企業の社員食堂における熊本県産食材活用の支援に要する経費	
	ブランド確立・販路対策費	36,602	34,503	71,105	34,503			1 くまもと地産地消革新プロジェクト コロナ対策 事業 30,740 (国) ・ ①新 県産品消費促進フェア開催に要する経費 ・ ①新 地産地消サイトの改善に係る経費 2 県産食材販売営業力強化事業 コロナ対策 3,763 (国) ・ SMTS出展支援、出展審査及び営業戦略支援に係る経費	
課計	637,455	80,189	717,644	80,189					

令和5年6月農林水産常任委員会予算説明資料
(令和5年度6月補正予算)

課名 農業技術課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
29	農作物対策費	343,783	5,234	349,017	5,186		72	△ 24	
	土壌保全対策事業費	338,839	5,186	344,025	5,186				(新) 環境負荷低減活動推進事業 コロナ対策 ・ 「環境負荷低減活動計画の認定制度」推進に要する経費
	国庫支出金返納金		48	48			72	△ 24	環境保全型農業直接支払事業国庫返納金 ・ 環境保全型農業直接支払交付金に係る国庫支出金返納金
30	農業研究センター費	2,196,125	257,533	2,453,658	257,533				
	管理運営費	986,093	257,533	1,243,626	257,533				(新) 飼料等高騰対策研究加速化事業 コロナ対策 ・ 飼料等高騰対策及び自動化・遠隔化のための研究に必要な機器導入等に要する経費
課計		5,336,727	262,767	5,599,494	262,719		72	△ 24	

令和5年6月農林水産常任委員会予算説明資料
(令和5年度6月補正予算)

課名 畜 産 課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
31	畜産振興費	441,487	571,570	1,013,057	571,570				
	畜産振興対策事業費		341,970	341,970	341,970			<p>1 ①新 酪農理解醸成・消費拡大緊急対策 コロナ対策 事業 6,000 (国) ・ コロナ禍により消費が低迷した牛乳乳製品の消費拡大のための取組みに対する助成</p> <p>2 ①新 熊本酪農飼料自給力向上緊急対策 コロナ対策 事業 116,000 (国) ・ コロナ禍等による購入粗飼料等価格高騰の影響を受ける酪農家へのコスト上昇分の一部に対する助成</p> <p>3 ①新 配合飼料価格高騰緊急支援事業 コロナ対策 138,600 (国) ・ コロナ禍等による飼料価格高騰の影響を受ける生産者が負担する配合飼料価格安定制度の生産者積立金の一部に対する助成</p> <p>4 ①新 自家配合飼料製造者緊急支援事業 コロナ対策 81,370 (国) ・ コロナ禍等により価格高騰しているとうもろこしを調達し自家配合飼料製造・利用を行う畜産農家の調達経費の一部に対する助成</p>	

課 名 畜 産 課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁 数	目 名	補正前の額	補正額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			説 明	
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
31	畜産生産基盤 総合対策事業 費		103,600	103,600	103,600			<p>1 ①優良肉用牛生産加速化事業 コロナ対策 16,622 (国)</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍及び物価高騰による経営難から脱するため肉用牛農家が新しい技術(ゲノミック評価)を活用し効率的に優良な子牛を生産するために必要な取組みに対する助成 <p>2 ①効率的子牛生産酪農緊急支援事業 コロナ対策 27,500 (国)</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍による厳しい酪農経営状況の改善に資する和牛やF1生産による所得確保策として、性選別精液を用いた効率的な優良後継牛確保に対する助成 <p>3 ①種雄牛管理センター等機能強化 コロナ対策 事業 59,478 (国)</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍における省力化のため、ICT技術を活用した種雄牛の飼養管理の効率化や効率的な凍結精液の製造、品質確保のための機器類等の整備に要する経費 	
	畜産経営安定 対策事業費		7,000	7,000	7,000			<p>① 養豚経営継続支援緊急対策事業 コロナ対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 物価高騰等の影響により経営が厳しい中、県産豚肉の消費拡大や生産性向上など健全な養豚経営を維持するために必要な取組みに対する助成 	

課 名 畜 産 課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁 数	目 名	補正前の額	補正額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			説 明	
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
31	循環型耕畜連携体制強化事業	4,474	27,000	31,474	27,000			自給飼料増産総合対策事業 コロナ対策 ・ コロナ禍等における飼料コスト上昇の影響を緩和するため採草・放牧地等の土壌改良に必要な資材購入費等に要する経費の一部に対する助成	
	畜産物市場流通戦略対策事業		92,000	92,000	92,000			畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業（6月補正） ・ 畜産物輸出に取り組む生産者等の関係者からなるコンソーシアムへの輸出促進活動に対する助成	
課 計		1,305,079	571,570	1,876,649	571,570				

令和5年6月農林水産常任委員会予算説明資料
(令和5年度6月補正予算)

課名 農地・担い手支援課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
29	農業改良普及費	1,286,247	7,500	1,293,747	7,500				
	新しい農業の担い手育成費	121,028	7,500	128,528	7,500			新規就農者ハウス継承緊急支援事業 コロナ対策 ・ 研修機関が新規就農者へ貸し出すためのハウス整備に要する経費に対する助成	
29	農業指導施設費	650,707	56,830	707,537	56,830				
	農業大学校費	650,707	56,830	707,537	56,830			実践力強化研修教育高度化事業 コロナ対策 ・ ウィズコロナにおける技術力・経営力を有する農業人材を確保・育成するための農大の実習支援体制の高度化等に要する経費	
課計		3,805,734	64,330	3,870,064	64,330				

令和5年6月農林水産常任委員会予算説明資料
(令和5年度6月補正予算)

課名 農地整備課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
					特定財源			一般財源	
					国庫支出金	地方債	その他		
32	農地総務費	1,047,079	62,922	1,110,001			313	62,609	
	国庫支出金 返納金		62,922	62,922			313	62,609	土地改良事業国庫支出金等返納金 ・ 農業農村整備事業の事業費の確定等に伴う 負担金又は分担金の返納金
32	農地防災 事業費	4,140,976	72,807	4,213,783	72,807				
	単県農地防災 施設管理費	182,805	72,807	255,612	72,807				1 農業水利施設電気料金高騰対策事業 33,953 (国) ・ 農業水利施設で使用する電気料金の高騰分 に対する助成 2 農業水利施設省エネルギー化推進事業 38,854 (国) ・ 農業水利施設管理者への省エネ化及びエネ ルギー価格高騰分に対する助成
	課 計	19,217,079	135,729	19,352,808	72,807		313	62,609	

令和5年6月農林水産常任委員会予算説明資料
(令和5年度6月補正予算)

課名 むらづくり課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
29	農業構造改善事業費	241,596	12,000	253,596	12,000				
	農業構造改善事業費	238,978	12,000	250,978	12,000			(新) インバウンド向け農山漁村の魅力 コロナ対策 発信事業 ・ インバウンド需要を県内中山間地域へ呼び込むために行う農山漁村地域の魅力を発信する多言語対応のPR冊子作成・PR広告等に要する経費	
課計		7,024,175	12,000	7,036,175	12,000				

令和5年6月農林水産常任委員会予算説明資料
(令和5年度6月補正予算)

課名 森林整備課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明				
					特定財源				一般財源			
					国庫支出金	地方債	その他					
51	林業総務費	987,736		987,736								
	森林計画費 樹立費	58,675		58,675				事務機器賃借 <table border="1"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和6年度 ～令和10年度</td> <td>569</td> </tr> </tbody> </table>	期間	限度額	令和6年度 ～令和10年度	569
									期間	限度額		
令和6年度 ～令和10年度	569											
債務負担行為の変更 (議案 8頁) (予算に関する説明書 51頁)												
	課計	4,691,645		4,691,645								

令和5年6月農林水産常任委員会予算説明資料
(令和5年度6月補正予算)

課名 水産振興課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
34	水産業振興費	912,738	206,424	1,119,162	106,424		100,000		
	浅海増養殖振興事業費	77,895	100,000	177,895			100,000	⑨有明海ノリ色落ち対策事業 ・ 養殖業者が赤潮に強い持続可能なノリ養殖生産体制を構築するために行う海底耕耘等の漁場環境改善の取組みや赤潮調査に対する助成	
	水産物流通対策事業費	68,551	90,336	158,887	90,336			1 ⑨漁業資材コスト緊急低減事業 コロナ対策 73,000 (国) ・ 物価高騰の影響を受ける漁協が漁業者に販売する生産用資材の価格上昇分に対する助成 2 ⑨漁業経営安定対策緊急支援事業 コロナ対策 17,336 (国) ・ 原油価格・物価高騰の影響を受ける漁協における漁業用共同利用施設の電気料金の高騰分に対する助成	
	栽培事業運営費	134,814	16,088	150,902	16,088			⑨種苗生産業務効率化支援事業 コロナ対策 ・ 効率的な種苗生産体制を構築するための省力化につながる自動水槽底掃除機等の機器導入に要する経費	

課名 水産振興課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
34	水産研究センター費	557,966	20,239	578,205	20,239				
	水産研究センター費	557,966	20,239	578,205	20,239			⑨水産研究センター研究設備自動化・ コロナ対策 遠隔化事業 ・作業の省力化のために必要な研究設備の自動化・遠隔化の導入に要する経費	
課計		2,098,707	226,663	2,325,370	126,663		100,000		

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書総括表

(単位:円)

課名	件数	繰越額	左の内訳						
			計画に関する諸条件		資材の入手難		その他		
			件数	繰越額	件数	繰越額	件数	繰越額	
農林水産政策課									
団体支援課	1	52,986,000	1	52,986,000					
流通アグリビジネス課	3	325,987,000	3	325,987,000					
農業技術課	2	582,239,289					2	582,239,289	
農産園芸課	24	3,338,342,000	11	436,532,000	7	726,957,000	6	2,174,853,000	
畜産課	9	710,144,000	9	710,144,000					
農地・担い手支援課	58	283,261,000	35	132,000,000	22	144,476,000	1	6,785,000	
農村計画課	28	881,518,131	28	881,518,131					
農地整備課	196	11,767,233,255	164	10,999,153,557	22	203,726,000	10	564,353,698	
むらづくり課	5	20,783,780	5	20,783,780					
技術管理課	10	912,896,000	10	912,896,000					
森林整備課	25	2,370,727,469	10	1,985,401,000	14	380,521,494	1	4,804,975	
林業振興課	130	3,229,872,151	54	1,089,720,619	71	1,722,542,303	5	417,609,229	
森林保全課	185	8,308,832,096	100	4,358,398,183	9	67,992,000	76	3,882,441,913	
水産振興課	4	365,618,898	1	170,088,000	2	76,008,898	1	119,522,000	
漁港漁場整備課	54	3,140,155,493	52	3,028,970,427	2	111,185,066			
農林水産部計	734	36,290,596,562	483	25,104,578,697	149	3,433,408,761	102	7,752,609,104	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 団 体 支 援 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
22	農林水産業費	農業費	収入保険加入緊急支援事業費	52,986,000	52,986,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 県内全域 <div style="text-align: right;">1件</div>
課 計				52,986,000	52,986,000	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 流通アグリビジネス課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
20	農林水産業費	農業費	くまもと地産地消革新プロジェクト事業費	48,496,000	330,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 1件
			水産製品製造業等緊急支援事業費	321,657,000	321,657,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 1件
			学校給食の充実に向けた地産地消推進事業費	11,000,000	4,000,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分） 県内全域 1件
課 計				381,153,000	325,987,000	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 農 業 技 術 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
20	農林水産業費	農業費	肥料価格高騰緊急支援事業費	627,828,000	521,739,289	・ 計画に関する諸条件 1件 県内全域
21			熊本型みどりの食料システム 戦略緊急対策事業費	60,500,000	60,500,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分） 1件 県内全域
課 計				688,328,000	582,239,289	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 農 産 園 芸 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
20	農林水産業費	農業費	経営所得安定対策等推進事業費	28,400,000	28,400,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分）1件 県内全域
21			脱炭素型施設園芸緊急対策事業費	106,680,000	106,680,000	・ 計画に関する諸条件 1件 県内全域
			園芸産地における事業継続強化対策事業費	25,000,000	25,000,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分）1件 県内全域
			県産麦安定生産体系構築支援事業費	58,361,000	58,361,000	・ 計画に関する諸条件 1件 県内全域

課 名 農 産 園 芸 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
21	農林水産業費	農業費	麦・大豆生産技術向上事業費	121,453,000	121,453,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分） 1件 県内全域
			持続的露地野菜産地育成事業費	23,099,000	8,275,000	・ 資材の入手難 1件 阿蘇市
			生産資材価格高騰緊急対策事業費	117,064,000	98,953,000	・ 計画に関する諸条件 7件 農事組合法人九州青果物出荷組合 （八代市）外6箇所
			攻めの園芸緊急生産対策事業費	142,538,000	142,538,000	・ 計画に関する諸条件 1件 県内全域

課 名 農 産 園 芸 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
21	農林水産業費	農業費	次世代型果樹園モデル実証事業費	17,490,000	6,671,000	・ 資材の入手難 2件 氷川町外1村
			強い農業づくり支援事業費	772,193,000	652,928,000	・ 資材の入手難 2件 果実・野菜飲料生産設備（熊本市） 外1箇所
22			産地パワーアップ事業費	2,200,415,000	2,059,083,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分） 3件 ・ 資材の入手難 2件 低コスト耐候性ハウス（益城町） 外4箇所
			くまもと土地利用型農業競争力強化支援事業費	90,182,000	30,000,000	・ 計画に関する諸条件 1件 県内全域
課 計				3,702,875,000	3,338,342,000	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 畜 産 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
22	農林水産業費	畜産業費	畜産クラスター事業費	432,750,000	346,849,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分） 2件 熊本市外1市
			耕畜連携飼料増産推進モデル事業費	47,925,000	47,925,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分） 3件 熊本市外2市
23			畜産物輸出コンソーシアム推進事業費	122,000,000	30,000,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分） 2件 熊本県産牛肉輸出促進コンソーシアム外1箇所
			食肉等流通構造高度化・輸出拡大事業費	350,000,000	284,770,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分） 1件 熊本県酪農業協同組合連合会

課 名 畜 産 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
23	農林水産業費	畜産業費	畜産防疫体制強化事業費	11,839,000	600,000	<ul style="list-style-type: none"> 計画に関する諸条件 熊本市 1件
課 計				964,514,000	710,144,000	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 農地・担い手支援課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
20	農林水産業費	農業費	新規就農者育成総合対策事業費	250,000,000	12,399,000	・ 資材の入手難 八代市外2市町 3件
			新規就農者初期投資促進事業費	102,000,000	102,000,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分） 宇城市外19市町村 20件
			新規就農者ハウス継承緊急支援事業費	30,000,000	30,000,000	・ 計画に関する諸条件 15件 NPO法人熊本県就農支援機関協議会 外14認定研修機関
22			農地利用効率化等支援交付金事業費	163,824,000	54,627,000	・ 資材の入手難 宇城市外13市町村 14件

課名 農地・担い手支援課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
22	農林水産業費	農業費	担い手確保・経営強化支援事業費	280,000,000	77,450,000	・ 資材の入手難 熊本市外4市 5件
			実践力強化研修高度化事業費	6,785,000	6,785,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分） 農業大学校（合志市） 1件
課 計				832,609,000	283,261,000	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 農 村 計 画 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
23	農林水産業費	農地費	直轄災害復旧事業費	14,261,000	10,812,721	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 1件 八代平野地区
			農業農村整備調査計画費	1,352,120,000	858,848,410	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 20件 ・ 計画に関する諸条件（国補正分） 1件 熊本地区（熊本市他）外 20地区
農業農村整備推進交付金事業費			27,785,000	11,857,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 6件 広住地区外 5地区 	
24						
課 計				1,394,166,000	881,518,131	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 農 地 整 備 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
23	農林水産業費	農地費	土地改良施設復旧事業費	56,386,000	33,520,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資材の入手難 1件 県央地区(宇土市)
24			地域密着型農業基盤整備事業費	105,747,573	66,233,795	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 4件 ・ 資材の入手難 2件 合志地区(合志市)外5地区
			県営中山間地域総合整備事業費	2,316,506,952	1,525,485,003	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 20件 美里地区(美里町)外19地区
			団体営農業農村整備事業費	1,068,069,000	433,448,490	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 16件 ・ 用地の関係 3件 ・ 資材の入手難 18件 御船町地区(御船町)外36地区
			農業生産基盤整備事業費	6,539,031,566	4,693,790,154	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 42件 ・ 用地の関係 7件 ・ 資材の入手難 1件 梅林地区(玉名市)外49地区

課 名 農 地 整 備 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
24	農林水産業費	農地費	農村地域防災減災事業費	4,191,508,345	3,472,225,163	・ 計画に関する諸条件 32件 松原地区(宇土市)外31地区
			土地改良施設等総合マネジメント事業費	139,053,000	22,090,000	・ 計画に関する諸条件 5件 宇城海岸外4箇所
			農業水利施設省エネルギー化推進事業費	66,000,000	43,171,000	・ 計画に関する諸条件 17件 熊本地区(熊本市)外16地区
43	災害復旧費	農林水産業 災害復旧費	団体営農地等災害復旧費	2,646,100,000	1,161,019,815	・ 計画に関する諸条件 23件 御船町外22市町村
44			県営農地等災害復旧費	2,019,684,953	316,249,835	・ 計画に関する諸条件 5件 大切畑地区(西原村)外4地区
課 計				19,148,087,389	11,767,233,255	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 むらづくり課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
20	農林水産業費	農業費	鳥獣被害防止対策・ジビエ利活用加速化事業費	543,919,000	6,480,780	・ 計画に関する諸条件 2件 菊池市外1市
			鳥獣被害防止総合対策事業費	5,000,000	4,303,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分）2件 菊池市外1市
中山間地域所得確保対策事業費			10,000,000	10,000,000	・ 計画に関する諸条件（国補正分）1件 南阿蘇村	
22						
課 計				558,919,000	20,783,780	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 技 術 管 理 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
23	農林水産業費	農地費	地籍調査事業費	909,396,000	909,396,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件（国補正分）9件 熊本市外8市町村
24			くまもと農地GIS利活用推進事業費	27,021,000	3,500,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 1件 県内全域
課 計				936,417,000	912,896,000	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 森林整備課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
25	農林水産業費	林業費	防災・減災・景観保全森林整備事業費	162,478,000	2,252,000	・ 資材の入手難 県内全域 1件
			次世代につなぐ森林づくり事業費	135,000,000	8,251,000	・ 資材の入手難 県内全域 1件
			エリートツリー苗木生産拡大事業費	21,000,000	13,100,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 3件
			シカ被害造林地機能回復支援事業費	8,385,000	2,575,000	・ 資材の入手難 県内全域 1件
			間伐等森林整備促進対策事業費	626,173,000	587,173,000	・ 計画に関する諸条件 ・ 資材の入手難 県内全域 1件 1件

課 名 森 林 整 備 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
26	農林水産業費	林業費	森林環境保全整備事業費	2,585,144,000	1,561,744,000	<ul style="list-style-type: none"> 計画に関する諸条件 2件 資材の入手難 2件 県内全域
			民有林主伐・植栽一貫作業システム支援事業費	53,812,000	27,697,000	<ul style="list-style-type: none"> 計画に関する諸条件 2件 県内全域
			林業・異業種連携路網整備促進事業費	10,408,000	10,408,000	<ul style="list-style-type: none"> 資材の入手難 3件 県内全域
27			県有林整備事業費	340,309,000	157,527,469	<ul style="list-style-type: none"> 計画に関する諸条件 2件 気象の関係 1件 資材の入手難 5件 県内全域
課 計				3,942,709,000	2,370,727,469	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 林業振興課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
25	農林水産業費	林業費	次世代林業・担い手強化支援事業費	24,820,000	10,470,000	・ 資材の入手難 県内全域 1件
			特用林産物施設化推進事業費	3,892,000	164,000	・ 資材の入手難 特用林産物生産施設（山鹿市） 1件
			きのこ生産資材高騰対策事業費	14,110,000	14,110,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 1件
			林業・木材産業振興施設等整備事業費	72,002,000	53,110,000	・ 資材の入手難 木材市場（小国町） 1件
			林業・木材産業生産性強化対策事業費	107,910,000	107,910,000	・ 計画に関する諸条件 製材工場（山鹿市）外2箇所 3件

課 名 林 業 振 興 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
26	農林水産業費	林業費	県営林道事業費	1,210,349,000	1,143,252,767	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 3件 ・ 設計に関する諸条件 1件 ・ 資材の入手難 5件 ・ 用地の関係 1件 ・ 補償処理の困難 1件 川島大岩線（球磨村）外10箇所
			森林・林業・木材産業基盤整備交付金事業費	23,315,000	8,013,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 1件 ・ 資材の入手難 2件 八代市外2町村
			市町村営林道改良事業費	88,524,000	37,513,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 3件 ・ 設計に関する諸条件 1件 ・ 資材の入手難 2件 久留見尾線（山都町）外5箇所
			単県林道事業費	36,161,000	26,738,384	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資材の入手難 2件 ・ 補償処理の困難 1件 湯山峠小崎線（水上村）外2箇所

課 名 林 業 振 興 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
44	災害復旧費	農林水産業 災害復旧費	過年林道災害復旧費	1,146,878,000	907,993,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 38件 ・ 資材の入手難 29件 南川内線1号箇所（八代市） 外66箇所
			現年林道災害復旧費	2,646,789,000	920,598,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 5件 ・ 資材の入手難 28件 本渡大江線1号箇所（天草市） 外32箇所
課 計				5,374,750,000	3,229,872,151	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 森 林 保 全 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
26	農林水産業費	林業費	治山事業費	3,934,256,000	3,280,358,311	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 26件 ・ 計画に関する諸条件(国補正分) 5件 ・ 設計に関する諸条件 16件 ・ 用地の関係 2件 ・ 補償処理の困難 7件 ・ 資材の入手難 3件 日添A地区(八代市)外58地区
			治山激甚災害対策特別緊急事業費	2,313,315,000	2,150,290,317	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 6件 ・ 計画に関する諸条件(国補正分) 7件 ・ 設計に関する諸条件 7件 ・ 補償処理の困難 5件 宮ノ上地区(菊池市)外24地区
			山地災害未然防止対策事業費	56,400,000	6,727,532	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 1件 県内全域
			山地防災情報共有システム構築事業費	28,000,000	19,090,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 1件 県内全域
27						

課 名 森 林 保 全 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
27	農林水産業費	林業費	緊急治山事業費	1,493,012,000	1,299,760,577	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 3件 ・ 設計に関する諸条件 9件 ・ 補償処理の困難 1件 八重尾谷地区（球磨村）外12地区
			単県治山事業費（県営）	566,630,000	479,066,158	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 31件 ・ 設計に関する諸条件 15件 ・ 用地の関係 5件 ・ 補償処理の困難 1件 日本国地区（山都町）外51地区
			単県治山事業費（市町村営）	24,394,000	7,869,195	<ul style="list-style-type: none"> ・ 用地の関係 1件 ・ 資材の入手難 1件 尻江田地区（小国町）外1地区
			森林保全施設管理整備事業費	19,423,000	7,923,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資材の入手難 1件 宮園地区（五木村）

課 名 森 林 保 全 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
27	農林水産業費	林業費	治山調査計画費	43,670,000	17,991,963	<ul style="list-style-type: none"> 計画に関する諸条件 1件 設計に関する諸条件 1件 県内全域
			保安林整備事業費	337,970,000	198,601,300	<ul style="list-style-type: none"> 計画に関する諸条件 5件 設計に関する諸条件 6件 資材の入手難 3件 ユルサA地区（あさぎり町） 外13地区
			県民の森林整備事業費	15,000,000	3,400,000	<ul style="list-style-type: none"> 資材の入手難 1件 清水万石地区（熊本市）
44	災害復旧費	農林水産業 災害復旧費	過年治山災害復旧費	1,200,000,000	748,453,743	<ul style="list-style-type: none"> 計画に関する諸条件 12件 塩井戸地区（美里町）外11地区
			現年治山災害復旧費	302,873,000	89,300,000	<ul style="list-style-type: none"> 計画に関する諸条件 2件 北栗木地区（山鹿市）外1地区
課 計				10,334,943,000	8,308,832,096	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 水 産 振 興 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
28	農林水産業費	水産業費	赤潮対策養殖漁場調査支援事業費	170,088,000	170,088,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 八代海・有明海 <div style="text-align: right;">1件</div>
			水産施設省エネ設備等緊急整備支援事業費	20,000,000	876,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資材の入手難 天草地区 <div style="text-align: right;">1件</div>
			赤潮被害経営再建緊急支援事業費	139,895,000	119,522,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他（赤潮でへい死した養殖魚代替魚の年度内確保が困難） <div style="text-align: right;">1件</div> <p style="text-align: right;">上天草市・天草市・津奈木町沖</p>
29			水産研究センター施設保全事業費	185,103,000	75,132,898	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資材の入手難 水産研究センター（上天草市） <div style="text-align: right;">1件</div>
課 計				515,086,000	365,618,898	

令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 漁港漁場整備課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
28	農林水産業費	水産業費	水産環境整備事業費	440,601,000	84,616,894	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 熊本有明地区外2地区 <div style="text-align: right;">3件</div>
			漁港関係海岸保全事業費	70,980,000	47,867,892	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 牛深漁港（天草市）外2箇所 <div style="text-align: right;">3件</div>
			漁港関係海岸機能保全事業費	61,200,000	61,200,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件（国補正） 牛深漁港海岸（天草市）外1箇所 <div style="text-align: right;">2件</div>
			単県漁港改良事業費	41,121,000	28,045,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に関する諸条件 二江漁港（天草市）外3箇所 <div style="text-align: right;">4件</div>

課 名 漁 港 漁 場 整 備 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
28	農林水産業費	水産業費	単県漁港漁場施設補修事業費	78,110,000	29,036,711	・ 計画に関する諸条件 有明海（熊本市）外2箇所 3件
			単県漁港漁場調査事業費	8,000,000	6,688,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 1件
			漁村再生交付金事業費	109,948,000	102,594,831	・ 計画に関する諸条件 塩屋漁港（熊本市）外1箇所 2件
29			水産物供給基盤機能保全事業費	2,866,602,222	2,422,142,773	・ 計画に関する諸条件 8件 ・ 計画に関する諸条件（国補正分） 12件 ・ 資材の入手難 1件 牛深漁港（天草市）外20箇所

課名 漁港漁場整備課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
29	農林水産業費	水産業費	水産基盤整備調査事業費	10,200,000	7,650,000	・ 計画に関する諸条件 宇土市 1件
			漁港漁場整備事業費負担金	2,000,000	166,000	・ 計画に関する諸条件 住吉漁港（宇土市） 1件
			水産生産基盤整備事業費	455,560,000	304,227,536	・ 計画に関する諸条件 3件 ・ 計画に関する諸条件（国補正分） 2件 ・ 資材の入手難 1件 赤瀬漁港（宇土市）外5箇所
			漁港機能増進事業費	46,025,000	45,919,856	・ 計画に関する諸条件 塩屋漁港（熊本市）外6箇所 7件
課 計			4,190,347,222	3,140,155,493		

令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書総括表

(単位:円)

課 名	件数	繰 越 額	左 の 内 訳						
			計画に関する諸条件		資材の入手難		その他		
			件数	繰越額	件数	繰越額	件数	繰越額	
農 林 水 産 政 策 課									
団 体 支 援 課									
流 通 ア グ リ ビ ジ ネ ス 課									
農 業 技 術 課	3	35,912,365			3	35,912,365			
農 産 園 芸 課	1	292,576,000			1	292,576,000			
畜 産 課	1	80,449,000			1	80,449,000			
農 地 ・ 担 い 手 支 援 課									
農 村 計 画 課	2	43,960,000	2	43,960,000					
農 地 整 備 課	66	6,164,636,427	50	4,778,503,932	16	1,386,132,495			
む ら づ く り 課									
技 術 管 理 課									
森 林 整 備 課	4	150,138,280			4	150,138,280			
林 業 振 興 課	57	1,698,514,562	28	518,934,000	21	1,042,028,562	8	137,552,000	
森 林 保 全 課	60	2,644,869,369	11	327,782,911	44	1,820,823,113	5	496,263,345	
水 産 振 興 課									
漁 港 漁 場 整 備 課	4	437,567,898	1	21,569,500	3	415,998,398			
農林水産部 計	198	11,548,623,901	92	5,690,750,343	93	5,224,058,213	13	633,815,345	

令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課 名 農 業 技 術 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
55	農林水産業費	農業費	スマート農業技術導入支援事業費	38,855,865	35,912,365	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、半導体等の部品の調達が困難となり、資材の納品に不測の日数を要したもの 3件 合志地区外2地区
課 計				38,855,865	35,912,365	

令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課 名 農 産 園 芸 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
55	農林水産業費	農業費	産地パワーアップ事業費	615,545,000	292,576,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施工業者における資材確保及び人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 1件 低コスト耐候性ハウス（熊本市）
課 計				615,545,000	292,576,000	

令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課 名 畜 産 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
55	農林水産業費	畜産業費	畜産クラスター事業費	586,337,278	80,449,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、整備施設の付帯設備の原材料である鋼鉄や半導体などの不足によって製造に遅延が生じたもの 1件 菊池市
課 計				586,337,278	80,449,000	

令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課 名 農 村 計 画 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
56	農林水産業費	農地費	農業農村整備調査計画費	526,653,000	43,960,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナ感染拡大の影響により、関係者との協議に不測の日数を要した もの 熊本地区(天草市他) 2件
課 計				526,653,000	43,960,000	

令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課名 農 地 整 備 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
56	農林水産業費	農地費	地域密着型農業基盤整備事業費	3,555,205	3,555,205	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施工業者の人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの 3件 砥川地区（益城町）外2地区
			県営中山間地域総合整備事業費	1,602,935,410	676,018,253	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施工業者の人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの 9件 美里地区（美里町）外8地区
団体営農業農村整備事業費			390,658,914	13,303,200	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施工業者の人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの 1件 深田2地区（湯前町） 	
57			農業生産基盤整備事業費	5,777,918,424	2,125,764,405	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施工業者の人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの 26件 梅林地区（玉名市）外25地区
	農村地域防災減災事業費	3,967,741,913	1,124,274,090	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施工業者の人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの 13件 平原地区（長洲町）外12地区 		

課 名 農 地 整 備 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
57	農林水産業費	農地費	土地改良施設等総合マネジメント事業費	1,991,000	1,991,000	・ 海岸工事において、漁協との協議により海苔養殖期間を確保したもの 1件 玉名海岸
58			単県農業用ダム機能強化事業費	14,100,000	7,583,000	・ 令和4年9月の台風14号の降雨の影響調査に不測の日数を要したもの 1件 清願寺地区（あさぎり町）
68	災害復旧費	農林水産業災害復旧費	団体営農地等災害復旧費	3,400,150,773	1,146,049,728	・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施工業者の人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 8件 御船町外7市町村
69			県営農地等災害復旧費	1,798,242,199	1,066,097,546	・ 令和4年9月の台風14号の影響により、工事計画の変更が必要となり、工事施工に不測の日数を要したもの 4件 清願寺地区（あさぎり町）外3地区
課 計				16,957,293,838	6,164,636,427	

令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課 名 森 林 整 備 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
58	農林水産業費	林業費	間伐等森林整備促進対策事業費	463,163,000	105,068,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年7月豪雨災害以降の度重なる豪雨に伴う災害復旧事業等の集中により、労務者や資機材の確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの 1件 県内全域
70	災害復旧費	農林水産業 災害復旧費	民有林作業道災害復旧費	12,075,000	4,366,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年7月豪雨災害以降の度重なる豪雨に伴う災害復旧事業等の集中により、労務者や資機材の確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの 1件 山鹿市
			県有林作業道等災害復旧費	47,200,000	40,704,280	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施工業者における資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの 2件 天草市
課 計				522,438,000	150,138,280	

令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課 名 林 業 振 興 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
58	農林水産業費	林業費	林業・木材産業生産性強化対策事業費	216,330,000	205,630,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、設備納入が遅延したため、5ヶ月間事業を中断せざるを得なくなったもの 1件 製材工場（荒尾市）
			県営林道事業費	1,051,561,433	631,057,562	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年台風14号の影響により、資材運搬路が被災し、工事車両の通行が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 6件 槻木北線（多良木町）外5箇所
69	災害復旧費	農林水産業 災害復旧費	過年林道災害復旧費	1,345,622,000	769,985,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年台風14号の影響により、資材運搬路が被災し、工事車両の通行が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 45件 相良五木線（相良村）外44箇所
			現年林道災害復旧費	467,801,663	91,842,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年台風14号の影響により、資材運搬路が被災し、工事車両の通行が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 5件 榎田大川筋線（あさぎり町）外4箇所
課 計				3,081,315,096	1,698,514,562	

令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課名 森林保全課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
59	農林水産業費	林業費	治山事業費	3,253,050,566	1,261,741,514	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年7月豪雨災害以降の度重なる豪雨に伴う災害復旧事業等の集中により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 26件 岩根地区（美里町）外25地区
			治山激甚災害対策特別緊急事業費	1,958,095,284	1,051,037,405	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年7月豪雨災害以降の度重なる豪雨に伴う災害復旧事業等の集中により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 17件 白川地区（南小国町）外16地区
			緊急治山事業費	330,946,715	157,120,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年7月豪雨災害以降の度重なる豪雨に伴う災害復旧事業等の集中により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 4件 笹ノ越地区（八代市）外3地区
			単県治山事業費（県営）	203,544,718	51,365,276	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年7月豪雨災害以降の度重なる豪雨に伴う災害復旧事業等の集中により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 8件 葉木地区（八代市）外7地区

課 名 森 林 保 全 課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
60	農林水産業費	林業費	森林保全施設管理整備事業費	18,934,765	13,636,000	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年7月豪雨災害以降の度重なる豪雨に伴う災害復旧事業等の集中により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 1件 宮園地区（五木村）
69	災害復旧費	農林水産業 災害復旧費	過年治山災害復旧費	119,247,345	109,969,174	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年7月豪雨災害以降の度重なる豪雨に伴う災害復旧事業等の集中により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 4件 大露地区（美里町）外3地区
課 計				5,883,819,393	2,644,869,369	

令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課名 漁港漁場整備課

【単位：円】

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
60	農林水産業費	水産業費	水産物供給基盤機能保全事業費	552,875,003	316,228,398	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、資材及び人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの 2件 牛深漁港（天草市）外1箇所
			水産生産基盤整備事業費	369,477,000	99,770,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、資材及び人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの 1件 赤瀬漁港（宇土市）
			単県漁港漁場調査事業費	32,000,000	21,569,500	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、関係者との協議が困難となり調査業務に不測の日数を要したものの 1件 牛深漁港（天草市）
課 計				954,352,003	437,567,898	

第 10 号

国営川辺川土地改良事業の経費に対する市町村負担金の変更について

令和4年12月熊本県議会定例会において議決された国営川辺川土地改良事業の経費に対する市町村負担金を次のように変更することとする。

令和5年6月6日提出

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

変更前

人吉市

事業名	負担すべき金額
国営川辺川土地改良事業	23,713,000円

錦町

事業名	負担すべき金額
国営川辺川土地改良事業	93,806,000円

あさぎり町

事業名	負担すべき金額
国営川辺川土地改良事業	127,450,000円

相良村

事業名	負担すべき金額
国営川辺川土地改良事業	46,350,000円

山江村

事業名	負担すべき金額
国営川辺川土地改良事業	142,650,000円

変更後

人吉市

事業名	負担すべき金額
国営川辺川土地改良事業	26,254,847円

錦町

事業名	負担すべき金額
国営川辺川土地改良事業	104,699,209円

あさぎり町

事業名	負担すべき金額
国営川辺川土地改良事業	141,954,835円

多良木町

事業名	負担すべき金額
国営川辺川土地改良事業	56,779,557円

相良村

事業名	負担すべき金額
国営川辺川土地改良事業	51,635,170円

山江村

事業名	負担すべき金額
国営川辺川土地改良事業	157,611,704円

(提案理由)

国営川辺川土地改良事業費を決定したため、当該事業の経費に対する市町村負担金を変更する必要がある。

これが、この議案を提出する理由である。

議案第10号 国営川辺川土地改良事業の市町村負担金に係る議案の概要

議案書頁数 [条17]

農村計画課

- 1 議案の概要
本議案は、国営川辺川土地改良事業に要した経費の一部について、関係市町村が負担すべき額を変更する議案。

- 2 議案の趣旨
土地改良法第90条第9項及び第10項の規定に基づき、昭和58年度から令和4年度までの下記事業に要した経費の一部を関係市町村（人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、相良村、山江村）に負担させるに当たり、県議会の議決を経るもの。国営川辺川土地改良事業が令和4年度に完了し事業費を決定したため、市町村負担金の変更額について令和5年6月定例議会に提案するため、昨年度12月議会にて、予納を行う5市町村の負担額（約9割）を議決。今回、総事業費が確定し6市町村の負担額が決定したため変更を行う。

- 3 議案内容
○事業名：国営川辺川土地改良事業
○負担させる市町村及び負担すべき額

【変更前】

人吉市	23,713	000円	(繰上償還・予納額)
錦町	93,806	000円	(繰上償還・予納額)
あさぎり町	127,450	000円	(繰上償還・予納額)
相良村	46,350	000円	(繰上償還・予納額)
山江村	142,650	000円	(繰上償還・予納額)

【変更後】

人吉市	26,254	847円	(繰上償還・決定額)
錦町	104,699	209円	(繰上償還・決定額)
あさぎり町	141,954	835円	(繰上償還・決定額)
多良木町	56,779	557円	(規定償還・決定額)
相良村	51,635	170円	(繰上償還・決定額)
山江村	157,611	704円	(繰上償還・決定額)

【参考】

1 土地改良法第90条 (抜粋)

- 第90条 国は、国営土地改良事業の施行に係る地域の全部又は一部の区域の全部又は一部とする都道府県に、その事業に要する費用の一部を負担させることができる。
- 9 一 第1項の都道府県は、国営土地改良事業によって利益を受ける市町村に対し、負担金の一部を負担させることができる。
- 10 一 市町村が負担すべき金額は、当該都道府県の議会の議決を経て定めなければならない。

- 2 地元負担金の支払い方法
土地改良法施行令第52条の2の規定により事業完了年度の翌年度から償還開始とされており、本事業は令和4年度完了のため、令和5年度から償還開始。
- 3 償還方法
人吉市、錦町、あさぎり町、相良村、山江村は繰上償還（利子を極力減らすため）。多良木町は規定償還（年賦支払）。

報告第 12 号

専決処分の報告について

地方自治法 (昭和22年法律第67号) 第180条第1項の規定により専決処分した事件について、次のとおり報告する。

令和5年6月6日提出

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

専第 6 号

和解及び損害賠償額の決定について

次に掲げる日及び場所が発生した和解の相手方の車両等と熊本県職員が運転する公用車による交通事故に関し、和解の相手方と熊本県との間に次のとおり損害賠償の額を決定し、和解することとする。

令和5年5月18日専決

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

発 生 日 場 所	和解の相手方 相手方の車両等	損害賠償の額	和 解 事 項
令和元年10月25日 天草市亀場町亀川地内	個 人 (車両所有者) 自転車	463,910円	当事者双方は、今後本件に関して、裁判上又は裁判外において一切の異議及び請求の申立てをしないこと。

報告第12号 専決処分についての概要

議案書頁数 [条29]

農林水産政策課

職員による交通事故の和解及び賠償額の決定

【事故の概要】

- 1 日 時 令和元年10月25日(金) 午後3時25分頃
- 2 場 所 熊本県天草市亀場町亀川地内
- 3 当事者 天草広域本部農林水産部林務課 主幹
事故の相手方(車両所有者) 個人

4 過失割合

- (1) 物的損害分 県：相手方 = 90：10
 (2) 人的損害分 県：相手方 = 100：0

5 損害額及び損害賠償額

(1) 物的損害分

区分	損害額	県の負担額	相手方の負担額	損害賠償額
県	22,990円	20,691円	2,299円	269,456円
相手方	301,950円	271,755円	30,195円	0円

(2) 人的損害分

区分	損害額	県の負担額	相手方の負担額	損害賠償額
県	0円	0円	0円	194,454円
相手方	194,454円	194,454円	0円	0円

6 事故の状況

公務で出張中、職員が運転する車両が反対車線へ転回した際に、後方から進行した相手方の自転車と接触したものの。

報告第 17 号

地産地消の推進に関する施策の報告について

くまもと地産地消推進県民条例（平成21年熊本県条例第8号）第10条第2項の規定により、令和5年度の熊本県における地産地消の推進に関する施策を次のとおり報告する。

令和5年6月6日提出

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

1 県民の県内農林水産物等への理解の深化及び郷土愛の育成

郷土料理の伝承、「食育」及び「木育」に係る活動、各種広報を活用した県内農林水産物等に係る情報提供等を行い、県内農林水産物等に対する理解を深め、郷土愛を育む。

【事業一覧】

番号	事業又は取組名	令和5年度当初 予算額(千円)	担当課
1	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「SNS等を活用した情報発信」	11,726 の一部	流通アグリビジネス課
2	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消サイト運営」	230	流通アグリビジネス課
3	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消交流会・フォーラム」	1,000	流通アグリビジネス課
4	フードバリューチェーン構築推進事業	8,805 の一部	流通アグリビジネス課
5	卸売市場整備活性化事業のうち「拠点卸売市場活カアップ事業」	1,000	流通アグリビジネス課
6	農林水産業・地域の振興推進事業のうち「くまもと農業フェア負担金」	1,600	農林水産政策課
7	くまもとの米魅力発信・競争力強化支援事業のうち「食育・米消費拡大対策」	1,633	農産園芸課
8	ふるさとの食継承・活用推進事業のうち「食文化継承事業」	1,371	むらづくり課
9	ふるさとの食継承・活用推進事業のうち「くまもとふるさと食の名人派遣事業」	3,663	むらづくり課
10	特用林産物流通促進事業	3,810	林業振興課

11	くまもと県産材需要拡大総合推進事業のうち「県産材需要拡大消費者対策事業」	729	林業振興課
12	くまもとの木と親しむ環境推進事業	24,000	林業振興課
13	稼げる水産業づくり推進事業のうち「魚食普及推進の取組」	408	水産振興課
14	ふるさとくまもと応援寄附金推進費のうち「感謝の品贈呈」	29,742 の一部	税務課
15	「くまもと手仕事ごよみ」推進事業	892	文化企画・世界遺産推進課
16	天草エアライン利用者に対する県産品の提供及びパンフレットの配布	— (ゼロ予算)	交通政策課
17	子どもの食育推進事業のうち「地域における食育相談事業」	967	子ども未来課
18	健康食生活・食育推進事業における地産地消推進の取組	5,156	健康づくり推進課
19	「大型店の立地に関するガイドライン」による大型店への協力要請	— (ゼロ予算)	商工振興金融課
20	プロスポーツによる地域活性化事業のうち「ロアツン熊本支援県民運動推進事業」	3,000 の一部	観光企画課
21	デジタルマーケティング事業のうち「くまもつとグルメ」デジタルプロモーション	56,680 の一部	観光企画課
22	熊本の「食」を活用した誘客の促進	9,800 の一部	観光振興課
23	交通事業者、旅行会社等と連携した誘客促進	29,084 の一部	観光振興課
24	庁舎ロビーへの県産品展示	— (ゼロ予算)	販路拡大ビジネス課
25	熊本を支える産業人材育成事業	5,313 の一部	教育庁高校教育課
26	食育推進事業	1,292 の一部	教育庁体育保健課

2 県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大

県内の物産館、直売所及び量販店等における県内農林水産物等の販売促進活動を支援

し、県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大を図る。

〔事業一覧〕

番号	事業又は取組名	令和5年度当初 予算額(千円)	担当課
27	販促資材等の配布による地産地消協力店支援	1,397	流通アグリビジネス課
28	くまもと県産農産物ネットワーク構築事業	3,642	流通アグリビジネス課
29	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「球磨川流域地産地消支援事業」	1,010	流通アグリビジネス課
30	県産麦・大豆生産拡大総合推進事業のうち麦パートナー強化支援	3,620	農産園芸課
31	くまもと茶ビジネス確立支援事業	4,893	農産園芸課
32	いぐさ産地総合支援事業	9,750	農産園芸課
33	「毎日くだもの200グラム運動」の啓発活動支援	885	農産園芸課
34	一般社団法人熊本県野菜振興協会が実施する産地育成事業	2,415	農産園芸課
35	くまもとの花消費拡大推進活動への支援(花き協会補助事業)	1,604	農産園芸課
36	くまもと畜産物流通戦略対策事業のうち「熊本県産地鶏生産流通対策事業」	1,827	畜産課
37	くまもと畜産物流通戦略対策事業のうち「食肉流通体制強化推進事業」	6,508 の一部	畜産課
38	鳥獣被害防止対策・ジビエ利活用加速化事業のうち「くまもとジビエ普及拡大支援事業」	16,011 の一部	むらづくり課

39	くまもとの木を活かす木造住宅等推進事業	57,971 の一部	林業振興課
40	稼げる水産業づくり推進事業のうち「くまもとの魚販売力強化事業」	3,250	水産振興課
41	職員住宅畳替えに伴う県産いぐさの利用	6,270 の一部	総務厚生課
42	水前寺二丁目宿舍畳替えに伴う県産いぐさの利用	1,060 の一部	財産経営課
43	五木村の物産・林業振興支援	— (ゼロ予算)	球磨川流域復興局
44	社会福祉施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例に基づく地産地消の推進	— (ゼロ予算)	健康福祉政策課
45	県産品販路開拓事業のうち「くまもと物産フェア事業」	900	販路拡大ビジネス課
46	くまもとので乾杯！県産酒推進事業	7,539	販路拡大ビジネス課
47	球磨焼酎リブランディング事業	42,000 の一部	販路拡大ビジネス課
48	くまもと県産品消費喚起緊急支援事業のうち「SNS活用型県産品消費拡大緊急支援事業」	85,000 の一部	販路拡大ビジネス課
49	くまもと県産品消費喚起緊急支援事業のうち「くまもと県産酒消費拡大支援事業」	80,000 の一部	販路拡大ビジネス課
50	公営住宅維持補修事業のうち「県営住宅畳替え工事」	638,754 の一部	住宅課
51	公営住宅ストック総合改善事業のうち「住戸改善工事」	108,281 の一部	住宅課
52	患者給食材料の購入	101,142 の一部	病院局総務経営課
53	警察施設維持管理事業	6,700 の一部	警察本部会計課

3 経済循環及び地域活性化
 農林水産業と商工業、観光産業、学校等多様な産業又は組織との連携等により、県内
 農林水産物等を活用した加工商品の開発やイベントの開催等を行い、地域経済の活性化
 を図る。

〔事業一覧〕

番号	事業又は取組名	令和5年度当初 予算額(千円)	担当課
54	6次産業化総合支援強化事業	54,454 の一部	流通アグリビジネス課
55	くまもと地産地消費新プロジェクト事業のうち「地産地消費協力の指定」	4,125	流通アグリビジネス課
56	くまもと地産地消費新プロジェクト事業のうち「SDGsの推進」	3,000	流通アグリビジネス課
57	熊本県木材利用促進本部会議	— (ゼロ予算)	林業振興課
58	資産の有効活用(県有施設における自動販売機設置事業者の選定)	— (ゼロ予算)	財産経営課
59	地域づくりチャレンジ推進事業のうち「交流の促進の取組」	134,107 の一部	地域振興課
60	地域づくりチャレンジ推進事業のうち「起業の誘発の取組」	134,107 の一部	地域振興課
61	水俣・芦北地域産業振興と雇用創出事業	51,055 の一部	地域振興課
62	五木村の物産・林業振興支援(再掲)	— (ゼロ予算)	球磨川流域復興局
63	くまもとオープンイノベーション推進事業のうち「アドバイザー配置事業」	3,484 の一部	産業支援課
64	研修指導事業(食品加工室)	408	産業技術センター
65	農産加工研究開発事業(特別支援事業)	1,120	産業技術センター
66	熊本県食料産業クラスター協議会	— (ゼロ予算)	産業技術センター

67	農商工連携推進事業	— (ゼロ予算)	販路拡大ビジネス課
68	マーケット拡大支援事業のうち「新商品開発等支援事業」	2,500	販路拡大ビジネス課
69	物産振興事業	2,967	販路拡大ビジネス課

4 農林水産業が果たす多面的機能の再認識

農林水産業及び食に関する体験イベント等を通じて、都市住民と農山漁村住民、生産者と消費者の交流活動を促進し、農林水産業が果たしている多面的機能(国土や自然環境の保全、水源の涵養、癒しの場等)への再認識を図る。

【事業一覧】

番号	事業又は取組名	令和5年度当初 予算額(千円)	担当課
70	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「くまもと食・農ネットワーケ活動への支援」	495	流通アグリビジネス課
71	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「県民参加型イベントの実施」	11,726 の一部	流通アグリビジネス課
72	地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「県民理解の促進・消費拡大推進事業」	13,813 の一部	農業技術課
73	地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「くまもとグリーン農業推進事業」	9,086	農業技術課
74	都市農村交流対策事業	5,500	むらづくり課
75	未来につながるさと応援事業のうち「農〇連携事業」	10,000 の一部	むらづくり課
76	未来につながるさと応援事業のうち「棚田PR事業」	4,000	むらづくり課
77	地域の縁がわづくり推進・支援事業	2,908 の一部	健康福祉政策課
78	地域福祉総合支援事業	20,598 の一部	健康福祉政策課

5 条例の周知、意識啓発等、条例の直接的な推進に係る取組

[事業一覧]

番号	事業又は取組名	令和5年度当初 予算額(千円)	担当課
79	くまもと地産地消推進庁内連絡会議	— (ゼロ予算)	流通アグリビジネス課
80	様々な広報媒体を活用した県民への条例周知	— (ゼロ予算)	流通アグリビジネス課
81	イベント等での条例の周知及び情報発信	— (ゼロ予算)	流通アグリビジネス課

議案第17号 地産地消の推進に関する施策の報告についての概要

議案書頁数 [条35]

流通デジタルビジネス課

- 1 地産地消の推進に関する施策の報告
くまもと地産地消推進県民条例(平成21年熊本県条例第8号)第10条第2項の規定により、令和5年度(2023年度)の熊本県における地産地消の推進に関する施策を報告する。

2 報告の内容

地産地消の推進に向け、令和4年度(2022年度)については、全体で11部局、84施策に取り組んだ。令和5年度(2023年度)については、全体で11部局、81施策に取り組む。
その主なものは次のとおり。

- (1) 県民の県内農林水産物等への理解の深化及び郷土愛の育成(7部局26施策)
 - ・ 県民の地産地消への関心を喚起し、実際の地産地消行動に繋げるため、地産地消協力店とテレビ及びSNSを活用した効果的なPRを展開する。
- (2) 県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大(8部局27施策)
 - ・ 県内の直売所及び量販店等における県産農林水産物等の販売促進活動を支援し、県産農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大を図る。
 - ・ これまでの取組に加え、直売所や物産館での農林水産物の品揃えを常時充実させるための物流ネットワークの維持・拡大に取り組む。
 - ・ 球磨川流域の市町村が実施する地産地消の取組みを後押しするため、地産地消関連の活動や広報等に対して支援を行う。
- (3) 経済循環及び地域活性化(5部局16施策)
 - ・ 生産者により高い利益をもたらす農産加工などの6次産業化への取組みを進め、「稼げる農林水産業」の実現を目指す。
- (4) 農林水産業が果たす多面的機能の再認識(2部局9施策)
 - ・ 県民と一体となって地産地消の取組みを進めていくため、生産者と消費者、都市と農村の共生関係づくりを進める「くまもと食・農ネットワーク」の取組み等を行う。
- (5) 条例の周知、意識啓発等、条例の直接的な推進に係る取組(7部局3施策)
 - ・ 様々な広報媒体の活用や各種イベントなどの機会に県民への条例の周知、浸透を図る。

熊本県の地産地消の推進に関する施策の報告

1 令和5年度(2023年度)の計画

(1) 県民の県内農林水産物等への理解の深化及び郷土愛の育成

郷土料理の伝承、「食育」及び「木育」に係る活動、各種広報を活用した県内農林水産物等に係る情報提供等を行い、県内農林水産物等に対する理解を深め、郷土愛を育む。

番号	事業又は取組名 事業又は取組の概要	令和5年度当初予算額(千円) 担当部・課
1	<p>「くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「SNS等を活用した情報発信」</p> <p>地産地消に関する県公式SNS等(LINE、Instagram等)で、県産品の魅力や農業に携わる方々などの情報発信を行うとともに、地産地消サイト(県管理ホームページ)と連携・連動させた広報展開を行うことで、より広く県民に対してPPRを行う。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
2	<p>「くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消サイト運営」</p> <p>熊本県の多彩な農産物やそれを使った料理、さらに「くまもとふるさと食の名人」や関連するイベントなどの情報を提供し、地域で生産したものを地域で消費する「地産地消」を促進することで、消費者と生産者の共生関係づくりを図る。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
3	<p>「くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消交流会・フォーラム」</p> <p>地産地消を県民的な取組みとして進めていくために、生産者と消費者の交流が随時行われるような会員の相互交流の機会創出を目的に交流会及びフォーラムを開催する。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
4	<p>「フードバリューチェーン構築推進事業」</p> <p>県産農林水産物等の付加価値の向上を実現するために、地産地消に取組む直売所等に対し、フードバリューチェーンの機能強化につながる機材導入等の経費を支援する。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>

卸売市場整備活性化事業のうち「拠点卸売市場活カアップ事業」	1,000
<p>5 熊本地方卸売市場の今後の市場整備のあり方について検討するため会議開催や、県産農林水産物の認知度アップと消費拡大を図るための料理教室の開催、HPによる情報発信等の活動を支援する。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
農林水産業・地域の振興推進事業のうち「くまもと農業フェア負担金」	1,600
<p>6 フェア現場を活用し、県民に本県農畜産物を広くPRするとともに、「食の安全・安心」、「農業の果たす多面的機能」の重要性等について理解を促進する。</p>	<p>農林水産部 農林水産政策課</p>
<p>7 くまもとの米魅力発信・競争力強化支援事業のうち「食育・米消費拡大対策」 教育機関等と連携し、ごはん中心の日本型食生活を推進する食育や研修、情報発信等の取り組みを実施することにより、県産米の消費拡大を図る。</p>	<p>1,633 農林水産部 農産園芸課</p>
<p>8 各市町村における「くまもとふるさと食の名人」の持続的確保と活用を進めるとともに、「くまもと食文化アンプイザー」を依頼し、より効果的な食育活動を支援する。</p>	<p>1,371 農林水産部 むらづくり課</p>
ふるさと食継承・活用推進事業のうち「くまもとふるさと食の名人派遣事業」	3,663
<p>9 食の名人を小、中、高等学校に派遣し、「ふるさと食の技」の伝承や農業への理解を深めるための活動を支援する。</p>	<p>農林水産部 むらづくり課</p>

	特用林産物流通促進事業	3,810
10	山村地域の重要な収入源である特用林産物の生産技術向上、流通・販売促進、普及啓発により、県産特用林産物の需要拡大を図る。	農林水産部 林業振興課
11	<p>〈くまもと県産材需要拡大総合推進事業のうち「県産材需要拡大消費者対策事業」</p> <p>木材関係事業者が組織する団体が主体的に実施する「スマイル」を使った広報活動の支援を行う。</p>	農林水産部 林業振興課
12	<p>〈くまもとの木と親しむ環境推進事業</p> <p>木材の利用を通じた人間形成を目指すとともに、「木で育む知性と教養」、「木が育むところからだ」を目指し、県民に木のぬくもりや香りに親しむ環境を提示し、国土保全や地球環境における森林の役割や、環境や人にやさしい木材についての普及啓発を図る。</p>	農林水産部 林業振興課
13	<p>稼げる水産業づくり推進事業のうち「魚食普及推進の取組」</p> <p>熊本県魚食普及推進協議会を通じて、「くまもとの魚」を使用した魚料理教室などの魚食普及活動を支援し、一般消費者の家庭での魚の調理や魚食の習慣化、理解醸成を図る。</p>	農林水産部 水産振興課
14	<p>ふるさとくまもと応援寄附金推進費のうち「感謝の品贈呈」</p> <p>「ふるさとくまもと応援寄附金」に係る寄附者に対して、熊本県からの感謝の意を示し、併せて県産品のPRに資することを目的として、県産品を「感謝の品」として贈呈する。</p>	29,742の一部 総務部 税務課

<p>「くまもと手仕事ごよみ」推進事業</p>	<p>892</p>
<p>15 フェイスタグブック、インスタグラム及びホームページ上で、四季折々の地域の伝統工芸、伝統食、伝統芸能等に関する情報発信を行う。また、「くまもと手しごと応援！企業」登録制度を通して、手仕事の普及啓発に取り組む。</p>	<p>企画振興部 文化企画・世界遺産推進課</p>
<p>16 天草エアライン利用者に対する県産品の提供及びパンフレットの配布 地域の生産者・事業者と連携し、機内で県産品(加工品)の提供やパンフレットの配布を行い、県産品の認知度を高めることにより、県産品の販路拡大、ひいては地域産業の振興を図る。</p>	<p>(ゼロ予算) 企画振興部 交通政策課</p>
<p>17 子どもの食育推進事業のうち「地域における食育相談事業」 子ども自身が健康で豊かな食生活を営む力を身に付けるとともに、保護者や施設職員が食生活の知識や技術を習得できるよう、地域の食材を使用した調理実習、栄養相談、講話等を実施する。</p>	<p>967 健康福祉部 子ども未来課</p>
<p>18 健康食生活・食育推進事業における地産地消推進の取組 「第3次県健康食生活・食育推進計画」に基づき、健康食生活・食育推進連携会議の開催や、熊本県民食生活指針による食育実践行動の普及啓発に取り組む。 また、くま食健康マイスター店における、県産品の利用による地産地消の推進を図る。</p>	<p>5,156 健康福祉部 健康づくり推進課</p>
<p>19 「大型店の立地に関するガイドライン」による大型店への協力要請 大規模小売店舗立地法に係る新設及び増床等の変更の届出があった大型店に対し、県の意見を通知する際に、ガイドラインで大型店に求める地域貢献策(県産品の販売促進・需要拡大への協力)への取組みを要請し、特定大型店においては地域貢献計画書の届出により協力姿勢を確認していく。</p>	<p>(ゼロ予算) 商工労働部 商工振興金融課</p>

<p>プロスポーツによる地域活性化事業のうち「ロケット熊本支援県民運動推進事業」</p>	<p>3,000の一部</p>
<p>20 2023ジューズプロケット熊本「火の国もりあげタイ！」の活動地域となる4市町村(天草市、菊陽町、錦町、球磨村)を中心としたホームゲーム時の県内市町村物産展開催や、アウェイゲームでの熊本の観光物産振興に係る情報発信を行う。</p>	<p>観光戦略部 観光企画課</p>
<p>21 デジタルマーケティング事業のうち「くまもつグルメ」デジタルプロモーション</p> <p>熊本の食のブランドをアピールするため、令和3年度(2021年度)に制作した「ラーメン」「スイーツ」だけでなく、多彩なジャンルの熊本のグルメを題材に、音楽とリズムにこだわりの「思わず食べたくなる」WEB動画の配信を行う。あわせて動画登場店や有名人おすすめのお店を掲載したWEB特集ページも公開する。</p>	<p>観光戦略部 観光企画課</p>
<p>熊本の「食」を活用した誘客の促進</p>	<p>9,800の一部</p>
<p>22 県外における熊本の「食」「県産品」の提供を通じて、認知度向上及び、熊本への誘客に繋がる活動を展開する。</p>	<p>観光戦略部 観光振興課</p>
<p>交通事業者、旅行会社等と連携した誘客促進</p>	<p>29,084の一部</p>
<p>23 交通事業者及び旅行会社等と連携し、各種プロモーションにおいて、パブリックや、SNS等で熊本の「食」を紹介する。</p>	<p>観光戦略部 観光振興課</p>
<p>庁舎ロビーへの県産品展示</p>	<p>(ゼロ予算)</p>
<p>24 県庁への来庁者に向けて、本館1階ロビー受付横の展示ケースに県産品を展示し、県産品の魅力をアピールする。</p>	<p>観光戦略部 販路拡大ビジネス課</p>

<p>熊本を支える産業人材育成事業</p> <p>25 農業、工業、商業、水産、家庭、福祉を学ぶ専門高校生が、1、2年生からの専門科目での学びにおいて地域社会や産業界と協働し、地域課題解決等のための商品開発、企画・提案、機器製作、イベントの開催、販売実習等に取り組み、実践力を身に付ける。商品開発を行う際には、自校生産の農産物や地域特産物を活用する等、地産地消の意識も醸成する。</p>	<p>5,313の一部</p> <p>教育庁 高校教育課</p>
<p>食育推進事業</p>	<p>1,292の一部</p>
<p>26 望ましい食習慣の形成を目的とした学校における食育の推進を図る中で、学校給食における「ふるさとくま(熊)さん(産)デー」の取り組み及び郷土料理提供等により、地場産物の活用を促進し、県内の自然や食文化、産業についての関心・理解の深化を図る。また、学校給食・食育研究推進校を指定し、学校における食育の推進を図るとともに、郷土を愛する児童生徒の育成を図る。</p>	<p>教育庁 体育保健課</p>

(2) 県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大

県内の物産館、直売所及び量販店等における県内農林水産物等の販売促進活動を支援し、県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大を図る。

番号	事業又は取組名	令和5年度当初予算額(千円)
	事業又は取組の概要	担当部・課
27	販促資材等の配布による地産地消協力店支援	1,397
	地産地消協力店(熊本県で生産された農林水産物を販売する販売店及び県産品を使用する飲食店)へ販促資材等を配布し、販売促進活動を支援する。	農林水産部
28	くまもと県産農産物ネットワーク構築事業	3,642
	新型コロナウイルス禍や災害時においても、直売所同士で県産農産物の品揃えを相互に保管するため、物流ネットワークのモデルルートの構築を図る。	農林水産部
29	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「球磨川流域地産地消支援事業」	1,010
	球磨川流域の市町村が実施する地産地消の取組みを後押しするため、地産地消関連の活動や広報等に対して補助を行う。	農林水産部
30	県産麦・大豆生産拡大総合推進事業のうち麦パートナー強化支援	3,620
	生産者、製造業者、販売業者による生産流通連携体制を構築し、高品質小麦を原料とした新商品開発・PR活動や、大麦を利用した新商品の開発等を実施する。このことで、地元産利用の新たな需要の喚起と県内麦の生産拡大を図る。	農林水産部 農産園芸課

<p>〈まもと茶ビジネス確立支援事業</p>	<p>4,893</p>
<p>31 広報媒体によるPR及びイベント・キャンペーンの開催を推進するとともに、県外実需者への販促活動や新たな販売経路の開拓に取り組み、県産茶の流通の促進及び消費の拡大を図る。</p>	<p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>いびさ産地総合支援事業</p>	<p>9,750</p>
<p>32 高品質量表の生産を拡大し、消費者に信頼される量表の安定供給を行い、国際競争力のある生産体制の強化を図る。特に、関係業界と連携した需要拡大活動、量表の産地消やトレーサビリティ化を推進する。</p>	<p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>「毎日くだもの200グラム運動」の啓発活動支援</p>	<p>885</p>
<p>33 尚綱大学栄養科学科学生を対象に、県産果樹に関する理解を深める講座(くだものセミナー)を開催し、将来の栄養指導に役立ててもらう。また、県内幼稚園・保育園(100園)へのみかん・果物の情報提供を行い、果物の消費拡大を啓発する。</p>	<p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>34 一般社団法人熊本県野菜振興協会が実施する産地育成事業</p>	<p>2,415</p>
<p>低コストや安全・安心な野菜生産に向けた新技術の確立、優良品種の選定等、現地での実証試験を実施し、野菜生産の安定化を目指す。また、野菜ソムリエ活動の支援を行い、県産野菜の認知度向上等を図る。さらに、農家経営費調査による実態把握や技術部会の研修会等を実施し、産地育成につながる支援を行う。</p>	<p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>〈まもとの花消費拡大推進活動への支援(花き協会補助事業)</p>	<p>1,604</p>
<p>35 「花のある豊かな暮らし」の普及推進のため、県内関係団体(経済連、花き市場)、市町村、農協等で構成する「熊本県花き協会」と花き関係機関の連携強化を図り、県内における県産花きの消費拡大を推進する。</p>	<p>農林水産部 農産園芸課</p>

36	<p>「くまもと畜産物流通戦略対策事業のうち「熊本県産地鶏生産流通対策事業」</p> <p>販促資材の作成・配布、イベントでのPR活動、県HP等を活用した販売情報の提供、生産体制強化に係る生産者指導等、「熊本県高品質肉鶏推進協議会」の普及啓発活動を支援する。</p>	<p>1,827</p> <p>農林水産部 畜産課</p>
37	<p>「くまもと畜産物流通戦略対策事業のうち「食肉流通体制強化推進事業」</p> <p>多様な品種と豊富な生産量を誇る県産牛肉の競争力強化・安定的発展を推進するため、「熊本県産牛肉消費拡大推進協議会」による県産食肉の高付加価値対策、消費者理解促進対策及び流通拠点強化対策を支援する。</p>	<p>6,508の一部</p> <p>農林水産部 畜産課</p>
38	<p>鳥獣被害防止対策・ジビエ利活用加速化事業のうち「くまもとジビエ工普及拡大支援事業」</p> <p>鳥獣被害防止対策の一環で捕獲したシカ及びバイジンの肉を地域資源として有効活用し、「くまもとジビエコンソーシアム」を核として「くまもとジビエ」の理解促進と消費拡大を図る。</p>	<p>16,011の一部</p> <p>農林水産部 むらづくり課</p>
39	<p>くまもとの木を活かす木造住宅等推進事業</p> <p>県産材の良さを周知啓発し、木材の需要拡大を図る。</p> <p>(1) 県産木材・緑化木提供事業 木造住宅や公共性の高い民間施設の新築及び増改築を施工する工務店等に県産木材や県産緑化木を提供</p> <p>(2) 木を活かした景観づくり支援事業 県内各地域の特色を活かした景観づくりに県産木材を活用し標識、案内板、ベンチ等を整備する公益性の高い団体(地域協議会、農商工関係団体等)への支援</p> <p>(3) 木製扉普及促進モデル事業 木製扉を設置する公共性の高い団体や県内の幼稚園・保育園等(市町村立のものを除く)への支援</p>	<p>57,971の一部</p> <p>農林水産部 林業振興課</p>
40	<p>稼げる水産業づくり推進事業のうち「くまもとの魚販売力強化事業」</p> <p>県産水産物の認知度向上と販売力強化を図るため、量販店や鮮魚販売店が行う「くまもとの魚」のPRキャンペーンの支援を行う。</p>	<p>3,250</p> <p>農林水産部 水産振興課</p>

<p>職員住宅畳替えに伴う県産いばさの利用</p> <p>41 職員住宅の畳替えにおいては、県産いばさを使用した畳表とす る。</p>	<p>6,270の一部</p> <p>総務部</p> <p>総務厚生課</p>
<p>水前寺二丁目宿舍畳表替えに伴う県産いばさの利用</p> <p>42 水前寺二丁目宿舍の入退舎等に伴う畳表替えにおいて、県産イ 草を使用するように仕様書に記載し、消費拡大を図る。</p>	<p>1,060の一部</p> <p>総務部</p> <p>財産経営課</p>
<p>五木村の物産・林業振興支援</p> <p>43 五木村の物産・林業振興に係るイベント(「五木村フェア in 阿蘇ミ ルク牧場」等)や広報等の支援を行う。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>企画振興部</p> <p>球磨川流域復興局</p>
<p>社会福祉施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例に 基づく地産地消の推進</p> <p>44 県内の社会福祉施設等の監査の際に地産地消の実施状況につ いて確認し、未実施の施設等に対しては、地産地消の取組みを積 極的に実施するよう助言を行う。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>健康福祉部</p> <p>健康福祉政策課</p>
<p>県産品販路開拓事業のうち「くまもと物産フェア事業」</p> <p>45 県産品の販路拡大を図るため、商工団体と農林水産団体が連 携し、くまもと物産フェアを開催する。</p>	<p>900</p> <p>観光戦略部</p> <p>販路拡大ビジネス課</p>

	くまもとで乾杯！県産酒推進事業	7,539
46	県内酒造関係団体と連携した県産酒の消費拡大の取組みの実施や、県内酒造関係団体が主体となって行う県産酒の消費拡大に資する取組み等の支援を行う。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課
	球磨焼酎リブランディング事業	42,000の一部
47	球磨焼酎のトッピングブランド化を推進するため、各種情報発信や市場の開拓、商品プロモーション支援等を総合的に実施する。その中で、球磨焼酎の良さを体感してもらい、球磨焼酎ファンを増やすために、酒蔵ツアーなどの観光商品の造成や球磨焼酎フェス等を実施する。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課
48	くまもと県産品消費喚起緊急支援事業のうち「SNS活用型県産品消費拡大支援事業」 原物産振興協会等が行う県産品紹介動画作成、インフルエンサーとの連携、SNSキャンペーン及び熊本フェアの開催等への助成	85,000の一部 観光戦略部 販路拡大ビジネス課
49	くまもと県産品消費喚起緊急支援事業のうち「くまもと県産酒消費拡大支援事業」 県内酒造関係団体が行う県産酒の消費喚起の取組みに対する助成	80,000の一部 観光戦略部 販路拡大ビジネス課
50	公営住宅維持補修事業のうち「県営住宅畳替え工事」 更新時期に至った畳(畳床及び畳表)の取替えにおいて、県産いばさを使用した畳表とする。	638,754の一部 土木部 住宅課

<p>公営住宅ストック総合改善事業のうち「住戸改善工事」</p> <p>51 住戸内のバリアフリー化を行う「住戸改善工事」において、段差解消を行う床の一部を県産木材とする。</p>	<p>108,281の一部</p> <p>土木部</p> <p>住宅課</p>
<p>患者給食材料の購入</p> <p>52 給食業務委託に際しての仕様書において、一部食材については熊本県産又は熊本県内製造品を使用し、その他の食材についても、可能な限り熊本県産又は熊本県内製造の食材の使用に努めるよう規定することにより、引き続き熊本県産又は熊本県内製造の食材の使用に努める。</p>	<p>101,142の一部</p> <p>病院局</p> <p>総務経営課</p>
<p>警察施設維持管理事業</p> <p>53 県産いばき畳による宿舍の畳表替えを実施する。</p>	<p>6,700の一部</p> <p>警察本部</p> <p>会計課</p>

(3) 経済循環及び地域活性化

農林水産業と商工業、観光産業、学校等多様な産業又は組織との連携等により、県内農林水産物等を活用した加工商品の開発やイベントの開催等を行い、地域経済の活性化を図る。

番号	事業又は取組名	令和5年度当初予算額(千円)
	事業又は取組の概要	担当部・課
54	6次産業化総合支援強化事業	54,454の1部
	生産者により高い利益をもたらす農産加工等の6次産業化への取組みを重点的に進め、「稼げる農林水産業」の実現を目指す。	農林水産部 流通アグリビジネス課
55	〈まもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消協力店の指定」	4,125
	地産地消の趣旨に賛同し、熊本県で生産された農林水産物を販売する販売店及び県産品を使用する飲食店を募集する。地産地消協力店として指定し、広く生産者と消費者の橋渡しの役割を担っていただくことにより、地産地消の取組みを推進する。	農林水産部 流通アグリビジネス課
56	〈まもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「SDGsの推進」	3,000
	地産地消とSDGsのつながりを広く啓発するため、民間事業者等が実施する地産地消の観点からのSDGsの取組みに対して支援(補助金の交付)を行う。また、県産品の豊かさが地産地消の行動がSDGsに繋がることへの理解を図ることにより、エンカル消費を推進するための電子パンフレットを作成する。	農林水産部 流通アグリビジネス課
57	熊本県木材利用促進本部会議	(ゼロ予算)
	公共建築物等への積極的な木造化・木質化促進を図るため、公共建築物等における木材利用の目標達成に向けた取組み、及び達成状況の進捗管理を行うとともに、民間建築物等で木材の利用を促進するための情報収集等を実施する。	農林水産部 林業振興課

<p>58 資産の有効活用(県有施設における自動販売機設置事業者の選定)</p> <p>自動販売機設置事業者の公募において、地産地消商品を優先的に取扱うよう募集要項に記載し、消費拡大を図る。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>総務部</p> <p>財産経営課</p>
<p>59 地域づくりチャレンジ推進事業のうち「交流の促進の取組」</p> <p>市町村や地域団体等の自主的な地域づくりを後押しするため、地域の資源や特性を磨き上げ、それらを生かして県内外から人を呼び込み、交流人口の拡大を促進する取組みへの支援を行う。</p>	<p>134,107の一部</p> <p>企画振興部</p> <p>地域振興課</p>
<p>60 地域づくりチャレンジ推進事業のうち「起業の誘発の取組」</p> <p>地域の課題を解決するため、ビジネスの手法を活用して行うコミュニケーション・ビジネス等の開始又は規模拡大等、起業に向けた取組みへの支援を行う。</p>	<p>134,107の一部</p> <p>企画振興部</p> <p>地域振興課</p>
<p>61 水俣・芦北地域産業振興と雇用創出事業</p> <p>地域事業者の展示商談会出展の支援、新商品開発の支援、和紅茶のブランドイベント、水産資源のブランド化及びバガキ養殖の支援、地元林産材の活用等の取組みを行う。</p>	<p>51,055の一部</p> <p>企画振興部</p> <p>地域振興課</p>
<p>62 五木村の物産・林業振興支援(再掲)</p> <p>五木村の物産・林業振興に係るイベント(「五木村フェア in 阿蘇ミルカ牧場」等)や広報等の支援を行う。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>企画振興部</p> <p>球磨川流域復興局</p>

63	<p>〈まもとオープンインベーション推進事業のうち「アドバイザー配置事業」〉</p> <p>県内企業の商品開発や国内での販路開拓を進めるため、食と健康に係る専門アドバイザーを配置し、企業や関係団体の要請に基づき個別支援を行う。</p>	<p>3,484の一部</p> <p>商工労働部</p> <p>産業支援課</p>
64	<p>研修指導事業(食品加工室)</p> <p>6次産業化を目指す農林漁業者や農業法人、食品加工関連企業等を対象として、売れるものづくりを支援するため、商品の企画力、加工技術、品質や衛生管理技術の向上に向け研修等を実施する。また、食品加工に新規参入する事業者等に対して技術相談や試作支援を行うと共に、農商工及び農福連携を推進し新規事業の創出を支援する。</p>	<p>408</p> <p>商工労働部</p> <p>産業技術センター</p>
65	<p>農産加工研究開発事業(特別支援事業)</p> <p>原産農畜産物、加工品の付加価値を高め、商品力の高い魅力的な加工食品開発につなげるため下記の研究課題に取り組み。</p> <p>①麴の機能性を活用した県産農産物の新たな発酵食品の開発</p> <p>②県内農産物のフードロス問題に寄与する食品加工技術の開発</p>	<p>1,120</p> <p>商工労働部</p> <p>産業技術センター</p>
66	<p>熊本県食料産業クラスター協議会</p> <p>熊本県食料産業クラスター協議会が開催する食農連携促進企画運営会議及び講演会等に参加し、アドバイザーとして支援を行う。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>商工労働部</p> <p>産業技術センター</p>

農商工連携推進事業		(ゼロ予算)
67	農商工連携推進のため関係機関との情報共有等を行う。また、県内の農産物や地域の資源を有効に活用するため、中小企業者と農林水産業者が連携し、互いが有するノウハウ・技術等を持ち寄って行う、新しい商品やサービスの提供、販路の拡大等の取組みを支援する。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課
マーケット拡大支援事業のうち「新商品開発等支援事業」		2,500
68	農商工連携等によりマーケットを反映した新商品を開発しテストマーケットイベントを行う取組みを支援するとともに、開発した新商品の新たな販路開拓につなげるため、県外で開催される見本市、商談会等への出展を支援する。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課
物産振興事業		2,967
69	熊本県物産館にて、県産品のPRやマーケットインゴの場を提供するとともに、百貨店・量販店のバイヤーへ情報発信を行い、県産品製造業者の商品づくりや販路開拓を図る。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課

(4) 農林水産業が果たす多面的機能の再認識

農林水産業及び食に関する体験イベント等を通じて、都市住民と農山漁村住民、生産者と消費者の交流活動を促進し、農林水産業が果たしている多面的機能（国土や自然環境の保全、水源の涵養、癒しの場等）への再認識を図る。

番号	事業又は取組名	令和5年度当初予算額(千円)
	事業又は取組の概要	
70	<p>「くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「くまもと食・農ネットワーク活動への支援」</p> <p>地産地消を県民的な取組みとして進めていくためには、研修会等を通じ、生産者と消費者の交流が随時行われるようなネットワーク化を図ることで、「食」と「農」の結びつきを強化し、県民一人ひとりが食生活や地域の農業、環境等を身近に考えるような学習会等を開催する。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
71	<p>「くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「県民参加型イベントの実施」</p> <p>消費者や県内のシェフ等に、より熊本県産品の魅力を感じてもらい、購買行動や料理の提供の促進を図るための取組みとして、生産者から消費者までが繋がるきっかけとなる参加型のイベントを実施する。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
72	<p>「地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「県民理解の促進・消費拡大推進事業」</p> <p>地下水と土を育む農業等の認知度向上を図るため、消費者を対象とした店舗販売促進キャンペーン等を行う。また、本県の宝である地下水と土に対する県民の理解を促進するため、学校教育を通じた機会を提供することを目的として、小学校4年生用に副読本を作成し、県内の全小学校に配付する。</p>	<p>13,813の一部 農林水産部 農業技術課</p>
73	<p>「地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「くまもとグリーン農業推進事業」</p> <p>くまもとグリーン農業の推進を目的として、くまもとグリーン農業ホームページ等を活用した情報発信を行うとともに現地普及活動等を通して、生産・応援宣言者数の増加を図る。</p>	<p>9,086 農林水産部 農業技術課</p>

都市農村交流対策事業		5,500
74	都市農村交流(グリーン・ツーリズム)をコーディネートする組織と人材の育成確保、受け入れ体制の整備、情報発信の拡大及び農業と観光、教育、福祉、環境等他分野との融合連携に向けた取り組みを支援し、交流・滞在人口の増加を図る。	農林水産部 むらづくり課
未来につながるさと応援事業のうち「農〇連携事業」		10,000の一部
75	農業と教育等が連携した農業・農地及び土地改良施設の多面的機能に対する理解向上に役立つ交流活動を支援する。	農林水産部 むらづくり課
未来につながるさと応援事業のうち「棚田PR事業」		4,000
76	棚田における熊本県民を対象とした体験型のツアー。都市部の参加者と地元住民の交流を通じて棚田のすばらしさと現状を伝え、県民の棚田保全への理解を深める。	農林水産部 むらづくり課
地域の縁がわづくり推進・支援事業		2,908の一部
77	地域の縁がわ取組団体を対象とした、情報交換会や、相談窓口での助言等の中で、地元の農林水産物等を活かした取組み等について情報提供を行う。	健康福祉部
地域福祉総合支援事業		健康福祉政策課
20,598の一部		
78	地域の縁がわ等の整備や、地域の縁がわ等における地元の農林水産物等を活かした配食・会食サービス等に対して助成する。	健康福祉部 健康福祉政策課

(5) 条例の周知、意識啓発等、条例の直接的な推進に係る取組

番号	事業又は取組名 事業又は取組の概要	令和5年度当初予算額(千円) 担当部・課
	くまもと地産地消推進庁内連絡会議	(ゼロ予算)
79	県庁内関係課長で構成する「くまもと地産地消推進庁内連絡会議」を設置し、部局を超えて地産地消への取組状況の情報共有化と推進方策の検討を行う。	農林水産部 流通アグリビジネス課 (及び連絡会議構成課)
	様々な広報媒体を活用した県民への条例周知	(ゼロ予算)
80	様々な広報媒体を積極的に活用し、県民への条例の周知・浸透と地産地消の意識醸成を図る。	農林水産部 流通アグリビジネス課
	イベント等での条例の周知及び情報発信	(ゼロ予算)
81	イベント等に地産地消の条例周知と推進を目的としたブースを出展し、来場者に対して広く情報発信を行う。	農林水産部 流通アグリビジネス課

熊本県の地産地消の推進に関する施策の報告

2 令和4年度(2022年度)の実績

(1) 県民の県内農林水産物等への理解の深化及び郷土愛の育成
郷土料理の伝承、「食育」及び「木育」に係る活動、各種広報を活用した県内農林水産物等に係る情報提供等を行い、県内農林水産物等に対する理解を深め、郷土愛を育む。

番号	事業又は取組名 事業又は取組の概要	令和4年度最終予算額(千円) 担当部・課
1	<p>1 <まもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「SNS等を活用した情報発信」 県内各地の生産者や販売店、県産品をおいしく提供する飲食店を中心に、県産品の魅力や旬の情報をお届けする熊本県地産地消の公式SNS「KUMA RICH」を開設した。 【実績】 LINE配信:14回 Instagram、Facebook投稿:55回</p>	<p>15,022の一部 農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
2	<p>2 <まもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「<まもと地産地消PR強化事業」 令和4年10月に新設した、<まもと地産地消の公式LINEのフォロー獲得を主な目的とし、公式LINEに友だち登録してアンケートに御協力いただいた方の中から、抽選で各回30名に県産品ギフトBOX(加工品の詰合せ)をプレゼントするキャンペーンを実施。 また、県内の農産物生産者、県産食材を使う飲食店約30者による各種販売やワークショップなどを行うイベント「KUMAMOTO FARMERS MARCHÉ」を開催し、県産品のPRを行った。 【実績】 (1)公式LINEに友だち登録 ・第1回:令和4年10月21日～11月30日(応募数:443名) ・第2回:令和5年2月1日～2月28日(応募数:558名) (2)KUMAMOTO FARMERS MARCHÉ 期 日:令和4年11月2日(水)～3日(木・祝) 花畑広場 来場者:11/2(水) 3,675人(熊本市推計値) 11/3(木・祝)17,840人()</p>	<p>15,022の一部 農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
3	<p>3 <まもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消サイト運営」 地産地消協力店に関する情報や食の名人の料理レシピの掲載のほか、メールマガジンの配信、熊本県の多彩な農産物や料理、生産者や関連するイベントなどの情報を提供し、地域で生産したものを地域で消費する「地産地消」を促進した。 【実績】 ・サイトアクセス数:81,004PV</p>	<p>252 農林水産部 流通アグリビジネス課</p>

<p>4</p> <p>〈まもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消交流会・フオーラム」〉</p> <p>幅広い世代の県民が熊本で育まれた豊かな農産物の魅力を再認識し、地産地消を進めていくための機運醸成を図るため、公式SNSの周知イベントを行った。</p> <p>【実績】</p> <p>「くまもと・食」の発見day-地産地消でつながるSDGs-」トークイベント (1) 令和5年2月19日(日) ゆめタウン光の森 フォロワー741人増 (2) 令和5年2月23日(木) イオン熊本 フォロワー658人増</p>	<p>1,174</p> <p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>
<p>5</p> <p>学校給食の充実にに向けた地産地消推進事業</p> <p>小中学生等が熊本県の農業や地域の食文化に対する理解を深め、郷土愛を育むことを主な目的とし、学校給食における地場産物活用や農林漁業体験機会を提供する等、市町村が食育及び地産地消の推進に要する経費に対して補助金を交付する。</p> <p>【実績】</p> <p>・4市町(山鹿市、山都町、芦北町、湯前町)に交付予定 ※国の経済対策(令和4年度第2次補正予算)を財源として実施するため、令和5年度に実施される事業に対して交付予定。</p>	<p>11,000</p> <p>農林水産部 健康福祉部 健康づくり推進課 教育庁 体育保健課</p>
<p>6</p> <p>卸売市場整備活性化事業のうち「拠点卸売市場活カアップ事業」</p> <p>熊本地方卸売市場関係者の意識の向上を醸成するための研修会の開催や、県産農林水産物の認知度アップと消費拡大を図るための料理教室の開催、HPによる情報発信の取組みを支援した。</p> <p>【実績】</p> <p>・調査:2回・料理教室:7回・広報活動:10回</p>	<p>1,000</p> <p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>
<p>7</p> <p>農林水産業・地域の振興推進事業のうち「くまもと農業フェア負担金」</p> <p>県民に本県の農畜産物を広くPRするとともに、「食の安全・安心」、「農業の多面的機能」等について理解を促進した。</p> <p>【実績】</p> <p>・開催期間:11月12日～13日 ・開催内容:県農業公園でのPR・理解促進活動。 オンラインを活用したプレゼントキャンペーンによるPR</p>	<p>1,600</p> <p>農林水産部</p> <p>農林水産政策課</p>
<p>8</p> <p>〈まもとの米・麦・大豆魅力発信・競争力強化事業のうち「食育・米消費拡大対策」〉</p> <p>「くまもとのお米の本」を作成し、県内小学校等へ配布した。また、小・中学校及び高校生を対象に県産の米・麦・大豆をテーマとした料理講習会等を開催した。</p> <p>【実績】</p> <p>・「くまもとのお米の本」配布:334校(20,500部) ・小・中学生料理講習会:2校開催 ・高校生料理講習会:20校開催</p>	<p>1,633</p> <p>農林水産部</p> <p>農産園芸課</p>

<p>9</p> <p>ふるさとの食継承・活用推進事業のうち「食文化継承事業」</p> <p>各市町村における「くまもとふるさと食の名人」の持続的確保と活用を進めるとともに、「くまもと食文化アドバイザー」を依頼し、より効果的な食育活動を支援した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食の名人新規認定者：9名 活動者総数284名 活動回数：555回 対象者数：13,790人(うち学校関係213回、7,056人) 	<p>1,424</p> <p>農林水産部</p> <p>むらづくり課</p>
<p>10</p> <p>ふるさとの食継承・活用推進事業のうち「くまもとふるさと食の名人派遣事業」</p> <p>食の名人を高等学校に派遣し、「ふるさと食の技」の伝承や農業への理解を深めるための活動を支援した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣した食の名人数：延117人 派遣先(高校)：13校 派遣回数：36回 受講生徒数：777名 	<p>1,244</p> <p>農林水産部</p> <p>むらづくり課</p>
<p>11</p> <p>特用林産物流通促進事業</p> <p>山村地域の重要な換金作目である特用林産物の生産技術向上、流通・販売促進、普及啓発を目的とした事業を実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特用林産物生産状況調査(県内16箇所) ・森の恵みPR活動 等 	<p>3,834</p> <p>農林水産部</p> <p>林業振興課</p>
<p>12</p> <p>くまもと県産材需要拡大総合推進事業のうち「県産材需要拡大消費者対策事業」</p> <p>前年に引き続きマスメディア等を使ったPR事業を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材関係事業者が組織する団体が主体的に実施する活動のうち、「熊本日日新聞」等に広告を掲載(計5回)及びSNS広告を実施(6か月間) 	<p>729</p> <p>農林水産部</p> <p>林業振興課</p>

<p>くまもとの木と親む環境推進事業</p>	<p>24,000</p>
<p>13 県産木材で作った木製遊具の貸し出し及び森林の役割や木のよさを伝える紙芝居や絵本の読み聞かせ等、全5事業を実施し、木と親む環境の普及啓発に取り組んだ。 【実績】 ・木製遊具貸出等:32団体 ・県内の幼稚園・保育園への机・椅子等の木製品の導入に係る補助:15事業体 ・小学5年生社会科用副読本、中学技術家庭科用副読本の作成 ・木育インストラクター養成講座(初級・中級・上級) ・木育の取組を行う団体等に対する補助:13団体</p>	<p>農林水産部 林業振興課</p>
<p>14 稼げる水産業づくり推進事業のうち「魚食普及推進の取組」 熊本県魚食普及推進協議会を通じて、「くまもとの魚」を使用した魚料理教室などの魚食普及活動を支援するほか、SNSを活用した「くまもとの魚」料理レシピキャンペーンを行い、一般消費者の家庭での魚の調理や魚食の習慣化、理解醸成を図った。 【実績】 ・県産魚介類を食材とした料理教室 開催回数:23回、参加者:452名 ・県産魚介類を食材としたレシピキャンペーンの実施:応募数245件</p>	<p>農林水産部 水産振興課</p>
<p>15 ふるさとくまもと応援寄附金推進費のうち「感謝の品贈呈」 「ふるさとくまもと応援寄附金」に係る寄附者に対して、熊本県からの感謝の意を示し、併せて県産品のPRに資することを目的として、県産品を「感謝の品」として贈呈した。 【実績】 ・デコボン、トヤト等472品目の中から4,860セット贈呈(R5.3.31時点)</p>	<p>総務部 税務課</p>
<p>16 「くまもと手仕事ごよみ」推進事業 フェイスブック、インスタグラム及びホームページ上で、四季折々の地域の伝統工芸、伝統食、伝統芸能等に関する情報発信を継続して実施。また、「くまもと手ごと応援！企業」登録制度を通して、手仕事の普及啓発に取り組んだ。 【実績】 ・プロの職人の指導による手仕事ごよみワークショップを開催(和菓子作りR5.1.28) ・くまもと手仕事応援！企業登録社(累計22社)</p>	<p>企画振興部 文化企画・世界遺産推進課</p>

<p>17 天草エリアイン利用者に対する県産品の提供及びパンフレットの配布 天草エリアイン機内にて地域の県産品(加工食品を含む)を提供し、地域産品の振興を推進した。 【実績】 ・みかんちゃん(ジュース):14,646本・うに豆:4,342個 ・ドーナッツ棒:5,676個・四郎の初恋:4,628個</p>	<p>(ゼロ予算) 企画振興部 交通政策課</p>
<p>子どもの食育推進事業のうち「地域における食育相談事業」 子ども自身が健康で豊かな食生活を営む力を身に付けるとともに、保護者が食生活の知識や技術を習得できるよう、地元食材を使用した栄養相談、講話等を実施した。 【実績】 ・実施施設数:13箇所</p>	<p>967 健康福祉部 子ども未来課</p>
<p>健康食生活・食育推進事業における地産地消推進の取組 健康的な食生活を実践しやすい環境づくりを進めるため、くま食健康マスター店事業において、「県産品の積極的活用(地産地消)」を取組基本項目の一つとして募集・指定を実施した。 【実績】 ・くま食健康マスター店 指定店舗数120舗</p>	<p>4,487 健康福祉部 健康づくり推進課</p>
<p>「大型店の立地に関するガイドライン」による大型店への協力要請 大規模小売店舗立地法に係る新設及び増床等の変更の届出があった大型店に対し、県の意見を通知する際に、「ガイドラインで大型店に求める地域貢献献策(県産品の販売促進・需要拡大への協力)への取組みを要請し、特定大型店においては地域貢献献策計画書の届出により協力姿勢を確認していく。 【実績】 ・地域貢献献策計画書提出:対象となる店舗なし ・地域貢献献策については、令和4年度に県の意見を通知した全店舗(9店舗)に要請した。</p>	<p>(ゼロ予算) 商工労働部</p>
<p>20 プロスポーツによる地域活性化事業のうち「プロスポーツ熊本支援県民運動推進事業」 プロスポーツの本拠地のホームゲーム開催時に新型コロナウイルス感染症対策を徹底のうえ、県内市町村等の物産展を開催した。 【実績】 ・計4回実施(4/3新潟戦:県(水産物)、8/7栃木戦:荒尾市、10/2秋田戦:山江村、10/8群馬戦:湯前町)</p>	<p>3,000の一部 観光戦略部 観光企画課</p>
<p>21</p>	<p>観光企画課</p>

<p>「くまもつとグルメ」デジタルプロモーション</p> <p>熊本の食のブランドをアピールするため、第一弾として「熊本ラーメン」を、第二弾には熊本旬のフルーツを使った「スイーツ」を題材に、音楽とイラストにこだわり、「思わず食べたくなる」WEB動画制作、広告配信を行った。あわせて動画登場店やけんさんおすすめの店舗を掲載したWEB特集ページも公開した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> WEB動画「くまもつとグルメラーメン編」は約67万回再生。 第二弾のWEB動画「くまもつとグルメスイーツ編」は約1.7万回再生を記録した。 	<p>67,000の一部</p> <p>観光戦略部</p>
<p>熊本の「食」を活用した誘客の促進</p> <p>県外における熊本の「食」「県産品」の提供を通じて、認知度向上・販路拡大及び、熊本への誘客に繋がる活動を展開した。</p> <p>【実績】</p> <p>くまもつとくまか応援店 東京28店舗、大阪22店舗、福岡55店舗</p>	<p>9,800の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>観光振興課</p>
<p>交通事業者、旅行会社等と連携した誘客促進</p> <p>交通事業者及び旅行会社等と連携し、各種プロモーションにおいて、イベントや、SNS等で熊本の「食」を紹介した。</p>	<p>22,615の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>観光振興課</p>
<p>庁舎ロビーへの県産品展示</p> <p>県庁本館1階ロビー受付横の展示スペースや地下展示スペースに、コロナ禍により落ち込んだ県産酒消費回復に向けたキャンペーン周知用の展示及び伝統工芸館の協力の元、代表的な工芸品から新たなデザイン工芸品まで多様な作品を展示し魅力をアピールした。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1階ロビー展示：通年 地下展示スペース：5月、8月、10月 県産酒のPR 11月 伝統工芸品のPR 	<p>(ゼロ予算)</p> <p>観光戦略部</p> <p>販路拡大ビジネス課</p>

<p>熊本を支える産業人材育成事業</p> <p>農業、工業、商業、水産、家庭、福祉を学ぶ専門高校生が、1、2年生からの専門科目での学びにおいて地域社会や産業界と協働し、地域課題解決等のための商品開発、企画・提案、機器製作、イベントの開催、販売実習等に取り組んだ。 商品開発を行う際には、自校生産の農産物や地域特産物を活用する等、地産地消の意識の醸成を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菊池高校: 地元企業と協力し、商品開発・販売実習を実施 ・松橋高校: 高校生オリジナル道の駅弁当開発と販売実習を実施 ・北稜高校: 地元特産物でイチゴバターの共同開発と販売実習実施 ・菊池農業高校: 干しタケノコおやき試作と地域で試食会を実施 ・南稜高校: 自校生産のフドイワを使ったレーズンパンの製造・販売 ・天草拓心高校: 漁獲した水産物から商品開発し、販売実習実施 ・水俣高校定時制: 地元食材を使用したオリジナル商品開発・販売 	<p>5.3130の一部</p> <p>教育庁</p> <p>高校教育課</p>
<p>26</p> <p>食育推進事業</p> <p>学校給食における「ふるさとくま(熊)さん(産)デー」の取り組みや郷土料理の提供、学校給食と関連付けた教育活動を研究する学校給食・食育研究推進校の指定を行い、地場産物活用の促進や県内の自然・食文化・産業についての関心・理解の深化及び望ましい食習慣の定着を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとくまさんデーを毎月19日前後に実施 ・文部科学省の学校給食における地場産物抽出調査では、学校給食県産食材利用率は金額ベースで64.2%であった。 ・学校給食・食育研究推進校を1校指定 ・嘉島町立嘉島東小学校(学校給食・食育研究推進校指定1年目) 	<p>236の一部</p> <p>教育庁</p> <p>体育保健課</p>

(2) 県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大

県内の物産館、直売所及び量販店等における県内農林水産物等の販売促進活動を支援し、県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大を図る。

番号	事業又は取組名	令和4年度最終予算額(千円)
	事業又は取組の概要	担当部・課
28	<p>〈まもと地産地消費新プロジェクト事業のうち「県産農林水産物県内消費促進フェアの取組」</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、需要が減少している農林水産物の消費を拡大するため、地産地消協力店において、一定金額飲食・購入した人を対象に、抽選で県産農林水産物を提供するフェアを実施した。</p> <p>【実績】 ・フェア実施期間：R4.8.25～R5.1.23 ・応募件数：約22,999件 ・県産品販売額：約86,400千円</p>	<p>25,500</p> <p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>
	<p>販促資材等の配布による地産地消協力店支援</p>	<p>567</p> <p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>
29	<p>地産地消協力店(熊本県で生産された農林水産物を販売する販売店及び県産品を使用する飲食店)に対してPR用ののぼり旗等の販促資材の配付をし、支援を行った。</p> <p>【実績】 ・令和4年度の地産地消協力店指定した136店舗に対し、のぼり旗、ミニのぼり、タペストリーの配布を行った。</p>	<p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>
	<p>〈まもと県産農産物ネットワーク構築事業</p> <p>県内直売所間における広域のネットワーク構築及び県産農産物等を結ぶ物流ルート運用を支援した。</p> <p>【実績】 ・運用実績：直売所16施設、29ルート ・運用により39,000千円分の県産農産物の流通があった。</p>	<p>3,578</p> <p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>
31	<p>〈まもと地産地消費新プロジェクト事業のうち「球磨川流域地産地消支援事業」</p> <p>球磨川流域市町村が実施する地産地消に関する取り組みを支援した。</p> <p>【実績】 ・多良木町、津奈木町、五木村、錦町の4町村にて、学校給食への地元産品の利用や店舗等でのフェアの開催</p>	<p>576</p> <p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>

<p>県産麦パートナー強化推進事業</p>	<p>3,789</p>
<p>32 生産者、製造・販売業者による連携体制を構築し、高品質麦生産に一体となって取り組むとともに、小麦では県産ミニナカオリを原料とした商品・料理のPR、大麦では新商品開発やもち性大麦の新たな産地化に向けた検討を行い、県産麦の需要拡大を図った。 【実績】 ・実需と連携した生産の取組：4地域 ・小麦関連PR(広告、動画、WebサイトでのPR):3回 ・大麦関連展示会への出展:2回</p>	<p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>33 <まもと茶>ビジネス確立支援事業 広報媒体によるPR及びイベント・キャンペーンの開催を行うとともに、県外実需者への販促活動に取り組み、また、県内小学校にて美味しいお茶の入れ方講座を開催し、若年層への消費喚起など、県産茶の流通促進及び消費の拡大推進を図った。 【実績】 ・熊本格付認証茶「湧雅のこち」CM 4月～7月、10月～12月 ・テレビ番組等での新茶プレゼント・小学校でのお茶講座</p>	<p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>34 いばさ産地総合支援事業 県内外の各種イベント等で県産豊表の紹介、PRを実施した。また、広報媒体でキャンペーンを開催した。さらに、公共施設等に豊等の設置を行い、県内の消費者に豊の魅力をPRし、需要拡大を図った。 【実績】 ・各種イベント等でのPR活動 ・学校への豊ベットの設置、阿蘇くまもと空港への豊ベットの設置</p>	<p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>35 「毎日くだもの200グラム運動」の啓発活動支援 TV番組のプレゼント企画への旬の果物を提供し、県内消費者への情報発信を実施した。また、県内幼稚園・保育園等へのみかん・果物の情報提供を行った。 【実績】 ・TKU「英太郎のかたらんね」プレゼント企画への果物提供 5回 ・県内幼稚園・保育園等へのみかん・果物の情報提供(100園、園児10,442名) ・尚綱大学の学生、教職員を対象に果物への理解促進活動を行った。</p>	<p>農林水産部 農産園芸課</p>

<p>一般社団法人熊本野菜振興協会が実施する産地育成事業</p> <p>低コスト、安全・安心な野菜生産に向けた技術確立を目的とした実証展示ほ場を設置した。また、本県野菜PRを目的とした野菜ソムリエ育成事業による県内生産者のソムリエ資格取得支援を実施。さらに、生産拡大や新規品目導入に必要な項目の経営費を調査した。</p> <p>【実績】 ・展示ほ設置：5か所・野菜ソムリエ育成：令和4年度資格取得者支援1名 ・経営費調査：3品目</p>	<p>2,415</p> <p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>36</p> <p>〈まもとの花消費拡大推進活動への支援(花き協会補助事業)〉</p> <p>小中学校等を対象とした出張フラーアレンジメント教室、父の日や母の日の記念式典等における花きの贈呈等のイベント活動、いっい夫婦の日、バレンタインデーにちなんだ県内テレビ番組のスタジオ装飾、企業等における定期的な花き装飾、職場向け花の定期便を行った。</p> <p>【実績】 ・フラーアレンジメント教室開催：11校 参加者396名</p>	<p>1,604</p> <p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>37</p> <p>〈まもとと畜産物流通戦略対策事業のうち「熊本県産地鶏生産流通対策事業」〉</p> <p>試食会やフェアの開催、県HP等を活用した販売情報の提供を行った。また、生産体制強化に係る生産者指導、販売促進検討会を行った。</p> <p>【実績】 ・生産者指導：2回・定例会：7回</p>	<p>1,955</p> <p>農林水産部 畜産課</p>
<p>38</p> <p>〈まもとと畜産物流通戦略対策事業のうち「食肉流通体制強化推進事業」〉</p> <p>販促資材の作成・配布、県の広報TV・ラジオ等の媒体を活用した広報活動、HPにおける県産牛肉のPR及び販売店の紹介を実施。また、県産牛肉の認知度向上及び消費拡大を目的としたキャンペーン(2回)や、観光業と連携したキャンペーンを実施した。</p> <p>【実績】 ・消費拡大キャンペーン応募総数(2回)：17,588通</p>	<p>6,742の一部</p> <p>農林水産部 畜産課</p>
<p>39</p> <p>鳥獣被害防止対策・ジビエ利活用加速化事業のうち「くまもとジビエ普及拡大支援事業」</p>	<p>15,138の一部</p>
<p>40</p> <p>鳥獣被害防止対策の一環で捕獲したシカ及びイノシシの肉を地域資源として有効活用するため、「くまもとジビエコンソーシアム」を核として「くまもとジビエ」の理解促進と消費拡大を図った。</p> <p>【実績】 ・ジビエフェアの開催：62店舗参加</p>	<p>農林水産部 むらづくり課</p>

<p>41</p> <p>くまもとの木を活かす木造住宅等推進事業</p> <p>木造住宅や公共性の高い民間施設の新築及び増改築を施工する工務店等に県産木材及び県産緑化木を提供することによりその良さを周知啓発し、木材の需要拡大を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県産材提供件数：住宅99棟、事業所1棟 	<p>59,469の一部</p> <p>農林水産部</p> <p>林業振興課</p>
<p>42</p> <p>稼げる水産業づくり推進事業のうち「くまもとの魚販売力強化事業」</p> <p>県産水産物の認知度向上と販売力強化を図るため、量販店や鮮魚販売店において「くまもとの魚」のPRキャンペーンを実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「くまもとの魚」で家ごはん！キャンペーン：県内鮮魚店等 46店舗 	<p>2,280</p> <p>農林水産部</p> <p>水産振興課</p>
<p>職員住宅置替えに伴う県産いばさの利用</p> <p>熊本県職員南熊本住宅の畳表替え(360枚)及び熊本県職員東町(1期)住宅の畳表替え(480枚)について、県産いばさを使用するよう仕様書に明記し消費拡大を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 畳表替え：840枚 	<p>6,231の一部</p> <p>総務部</p> <p>総務厚生課</p>
<p>43</p> <p>水前寺二丁目宿舍畳表替えに伴う県産いばさの利用</p> <p>水前寺二丁目宿舍の入退舎等に伴う畳表替えにおいて、県産イ草を使用するように仕様書に記載し、消費拡大を図ることとしていたが、畳表替えの必要がなかったため実績なし。</p>	<p>1,092の一部</p> <p>総務部</p> <p>財産経営課</p>
<p>44</p> <p>熊本県及び五木村「ふるさと五木村づくり計画」のうち「物産振興」及び「林業振興」</p> <p>「五木村フェア2022 in 阿蘇ミルク牧場」(農産加工品の対面販売、林業イベントの実施等)の開催支援や、県庁地下展示スペースでの展示(林業振興に係るポスター・木工品等)等による広報を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 五木村フェア2022 in 阿蘇ミルク牧場(10/1～10/30) 県庁地下展示スペースでの展示(林業振興：11月) 	<p>(ゼロ予算)</p> <p>企画振興部</p> <p>球磨川流域復興局</p>
<p>45</p>	

<p>46 社会福祉施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例に基づく地産地消の推進</p> <p>社会福祉施設の指導監査の際に地産地消の実施状況について確認し、未実施の施設に対しては、地産地消の取組に努めるよう助言を行った。 【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉施設76件に監査を実施 	<p>(ゼロ予算)</p> <p>健康福祉部 健康福祉政策課</p>
<p>47 県産品販路開拓事業のうち「くまもと物産フェア事業」</p> <p>県産品の販路拡大を図るため、商工団体と農林水産団体が連携し、令和4年10月30日～31日の2日間、アミュー広場・花畑広場で開催した。また、特設サイト「くまもと物産フェアオンライン」にて県産品の紹介、販売を行った。 【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リアル催事: 参加事業者数 85者、商品数 501、来場者数 73,115人 	<p>900</p> <p>観光戦略部 販路拡大ビジネス課</p>
<p>48 くまもとで乾杯！ 県産酒推進事業</p> <p>県産酒の認知度向上及びくまもと県産酒で乾杯条例の周知のため、県産酒の画像データを収集し、WEBサイト等の掲載を通じた情報発信を行った。 【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産酒画像データ収集及びWEBサイトへの掲載。 	<p>7,539</p> <p>観光戦略部 販路拡大ビジネス課</p>
<p>49 球磨焼酎リブランディング事業</p> <p>球磨焼酎の魅力発信と販路拡大を図るため、蔵元ヒストリー事業の実施や熊本市内及び首都圏の飲食店等における球磨焼酎フェア等を開催。 【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒストリー調査(球磨焼酎全27蔵元) ・バルウオータくまもとの開催(11/1～11/13) ・くまもとモンク大阪うめだジャック(11/1～11/30) 	<p>40,9100の一部</p> <p>観光戦略部 販路拡大ビジネス課</p>

<p>50</p> <p>【実績】 ①熊本県物産館、銀座熊本館におけるポイント20%還元キャンペーン(令和4年11月～令和5年3月15日) ②熊本県物産振興協会ECサイト「ふるさとおかもんショップ」における送料 無料・ポイント20%還元キャンペーン(令和4年10月～令和5年2月末)</p>	<p>25,000の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>販路拡大ビジネス課</p>
<p>51</p> <p>【実績】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、需要が減少している県産酒の消費を促すため、県内の酒販店において「くまもと県産酒消費拡大緊急キャンペーン」を開催し、県産酒の消費を喚起する。 期 間：令和4年9月17日～令和5年1月24日 参加店舗数：約300店舗 応募件数：約7万9千件(R3年度：4万8千件) 景 品：県産酒6,000本、県産品ギフトセット1,000セット</p>	<p>35,000の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>販路拡大ビジネス課</p>
<p>52</p> <p>【実績】 更新時期に至った畳(畳床及び畳表)の取替えにおいて、県産いばら畳表を使用した。 ・県営東本町団地及び県営江津湖団地(住戸数290戸、3345畳)</p>	<p>638,754の一部</p> <p>土木部</p> <p>住宅課</p>
<p>53</p> <p>【実績】 住戸内のバリアフリー化を行う「住戸改善工事」において、段差解消を行う床の一部を県産木材とした。 ・県営武蔵ヶ丘団地25戸、県営上熊本団地28戸、県営八反田団地25戸</p>	<p>303,195の一部</p> <p>土木部</p> <p>住宅課</p>

<p>患者給食材料の購入</p>	<p>96,0430の一部</p>
<p>54</p> <p>給食業務委託に際しての仕様書において、一部食材については熊本県産又は熊本県内製造品を使用し、その他の食材についても、可能な限り熊本県産又は熊本県内製造の食材の使用に努めるよう規定することにより、引き続き熊本県産又は熊本県内製造の食材の使用に努める。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食材料のうち、米、鶏卵については熊本県産品を使用。牛乳、豆腐類、パン類及び醤油・味噌・酒類については、熊本県内製造の食材を使用。 ・その他の食材についても、可能な限り、熊本県産又は熊本県内製造の食材を使用。 	<p>病院局</p> <p>給務経営課</p>
<p>警察施設維持管理事業</p>	<p>6,7000の一部</p>
<p>55</p> <p>県産いばき畳による宿舍の畳表替えを実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畳表替え:61戸638畳 	<p>警察本部</p> <p>会計課</p>

(3) 経済循環及び地域活性化

農林水産業と商工業、観光産業、学校等多様な産業又は組織との連携等により、県内農林水産物等を活用した加工商品の開発やイベントの開催等を行い、地域経済の活性化を図る。

番号	事業又は取組名		令和4年度最終予算額(千円)
	事業又は取組の概要		
56	6次産業化総合支援強化事業		55,185の一部
	<p>衛生管理向上機器導入支援、商品開発及び商品力向上支援、販路拡大支援等、6次産業化に取り組み生産者の発展段階に応じた支援を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機器導入:5事業者 ・販路拡大支援:2事業者 ・新商品開発支援:3事業者 		農林水産部 流通アグリビジネス課
57	<p>〈まもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消協力店の指定」</p> <p>各関係機関を通じてチラシの配布や、HPなども活用して応募を推進するとともに、各地域振興局等関係機関の協力も得て未指定店舗への要請、勧誘を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R4協力店指定数:136店舗(指定総数1,002店舗(R5.3.31現在)) 		農林水産部 流通アグリビジネス課
	<p>〈まもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「SDGsの推進」</p> <p>地産地消とSDGsの関連性を広くPRすることにより、県民が県産農林水産物を選択し、消費する契機を図ることを目的に、熊本県内の事業者等が行うSDGsの達成に向けた地産地消推進の新規取組みの支援を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消に関わるSDGs取組み支援(3件) 		農林水産部 流通アグリビジネス課
58	<p>熊本県木材利用促進本部会議</p> <p>県が行う公共施設・公共工事等において、可能な限り県産材の利用推進を図り、関連する取組を市町村や関係機関、ひいては県民まで波及を図るため、以下の事業に取り組んだ。</p> <p>(1)公共施設における木材利用の推進 社会福祉施設、公営住宅、学校施設、庁舎等の木造化・木質化に向けた普及</p> <p>(2)公共工事における木材利用の推進 仮設防護柵、型枠、工事看板、木製構造物等で利用</p> <p>(3)備品や消耗品等における木材利用の推進 木になる紙の使用</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進本部会議:8月開催 ・令和3年度における対象施設の木造率:79%(うち県施設については100%) 		(ゼロ予算)
	<p>農林水産部</p> <p>林業振興課</p>		農林水産部
59	<p>農林水産部</p> <p>林業振興課</p>		農林水産部

<p>くまもとの木の家づくり推進事業</p>	<p>3,385</p>
<p>60 地域住宅生産者グループ等が主体となり、これから木造住宅やリフォーム等を実施する県民に、県産木材を選択してもらったための各種取り組みに対して支援を行うことにより、県産木材の利活用の最大化を図った。 【実績】 ・支援団体(6団体)</p>	<p>農林水産部 林業振興課</p>
<p>資産の有効活用(県有施設)における自動販売機設置事業者の選定)</p>	<p>(ゼロ予算)</p>
<p>61 県庁プロムナードに設置する自動販売機について、販売する商品の6割以上を地産地消商品とする条件を付して公募した自動販売機を設置した。 【実績】 ・自動販売機の設置台数 16台(うち地産地消条件付き2台)</p>	<p>総務部 財産経営課</p>
<p>62 地域づくり夢チャレンジ推進事業のうち「交流の促進の取組」 市町村や地域団体等の自主的な地域づくりを後押しするため、地域の資源や特性を磨き上げ、それらを生かして県内外から人を呼び込み、交流人口の拡大を促進する取組みへの支援を行った。 【実績】 ・補助:49件 102,973千円</p>	<p>192,787の一部 企画振興部 地域振興課</p>
<p>63 地域づくり夢チャレンジ推進事業のうち「起業の誘発の取組」 地域の課題を解決するため、ビジネスの手法を活用して行うコミュニケーション・ビジネス等の開始又は規模拡大等、起業に向けた取組みへの支援を行った。 【実績】 ・補助:4件 7,365千円</p>	<p>192,787の一部 企画振興部 地域振興課</p>
<p>水俣・芦北地域産業振興と雇用創出事業</p>	<p>51,255の一部</p>
<p>64 地域事業者の展示商談会等の出展支援、環境配慮型農業による農産品の販売支援、新商品の開発支援、和紅茶のブランドイング、水産資源のブランド化及びワカギ養殖の支援、地元林産材の活用推進等を行った。 【実績】 ・展示商談会等の出展支援 ・アボカドのブランドイング及び販路開拓支援 ・地元食材等を活用した新商品の開発支援(6品) ・和紅茶の販路開拓支援 ・水産資源(ワカギなど)のブランドイング及び販路開拓支援 ・地元林産材の利活用推進 等</p>	<p>企画振興部 地域振興課</p>

<p>熊本県及び五木村「ふるさと五木村づくり計画」のうち「物産振興」「林業振興」(再掲)</p> <p>65 「五木村フェア2022 in 阿蘇ミルク牧場」(農産加工品の対面販売、林業イベントの実施等)の開催支援や、県庁地下展示スペースでの展示(林業振興に係るボスター・木工品等)等による広報を行った。 【実績】 ・五木村フェア2022 in 阿蘇ミルク牧場(10/1～10/30) ・県庁地下展示スペースでの展示(林業振興:11月)</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>企画振興部</p> <p>球磨川流域復興局</p>
<p>66 <まもとオープンイノベーション推進事業のうち「アドバイザー配置事業」></p> <p>企業や関係団体の要請に基づき、食と健康に係る専門アドバイザーによる個別支援を実施した。 【実績】 ・12企業・個人団体に対して、延べ活動日数40日</p>	<p>3,484の一部</p> <p>商工労働部</p> <p>産業支援課</p>
<p>67 研修指導事業(食品加工室)</p> <p>県産農産物を活用した売れるものづくりを支援するため、商品の企画力、加工技術、品質や衛生管理技術の向上に向けた研修指導等を実施した。 【実績】 ・食品加工技術研修会:2回 ・技術相談及び指導:136回</p>	<p>410</p> <p>商工労働部</p> <p>産業技術センター</p>
<p>68 農産加工研究開発事業(特別支援事業)</p> <p>県特産和牛である褐毛和種のおいしさを客観的に評価するため、成分特性、味覚及び食感などを数値化し、褐毛和種の魅力向上に向けた研究を行った。また、傷みやすぐ消費期限の短いカットフルーツに対して殺菌法や保存法を検討し、消費期限延長技術に向けた研究を行った。 【実績】 ・褐毛和種のおいしさ評価のため、加熱による成分や物性の変化をHPLC、味認識装置等の機器分析により数値化し、黒毛和種と比較した褐毛和種の優位点を明らかにした。 ・カットフルーツ(梨)について殺菌法や保存法を検討し、1週間程度の消費期限が期待される成果を得た。</p>	<p>2,220</p> <p>商工労働部</p> <p>産業技術センター</p>
<p>69 熊本県食料産業クラスター協議会</p> <p>熊本県食料産業クラスター協議会が開催する食農連携促進企画運営会議にアドバイザーとして参加し、支援した。 【実績】 ・支援回数:3回</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>商工労働部</p> <p>産業技術センター</p>

農商工連携推進事業		(ゼロ予算)
70	農商工連携推進のため随時関係機関との情報共有等を行った。また、熊本県農商工連携推進協議会において、農商工連携の活性化について各機関が連携して事業者への支援を行うため、農商工連携調整部会を開催し、支援状況の情報交換を行った。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課
マーケット拡大支援事業のうち「新商品開発等支援事業」		2,500
71	産業技術センター等の支援を受け、農商工連携により新商品を開発し、デスタマーカーテイングを行う事業者及び県外への展示会等へ出展する事業者を支援した。 【実績】 ・補助：7件	観光戦略部 販路拡大ビジネス課
物産振興事業		2,967
72	熊本県物産館にて、県産品のPRやマーカーテイングの場を提供するとともに、新規商品を県内外にアピールし、県産品の販売を推進するため「優良新商品表彰事業」を実施。 【実績】 ・応募総数18点(民芸芸・日用品部門2点、食品部門16点)	観光戦略部 販路拡大ビジネス課

(4) 農林水産業が果たす多面的機能の再認識

農林水産業及び食に関する体験イベント等を通じて、都市住民と農山漁村住民、生産者と消費者の交流活動を促進し、農林水産業が果たしている多面的機能(国土や自然環境の保全、水源の涵養、癒しの場等)への再認識を図る。

番号	事業又は取組名		令和4年度最終予算額(千円)
	事業又は取組の概要		
73	<p>様々な立場の会員が「地産地消」の取組みを通して、消費者と生産者、都市と農村の共生関係づくりを進めた。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消サイトへの記事掲載及びメールマガジンの発行 ・地産地消推進イベントへの参加(2回) 		<p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>
74	<p>〈まもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「県民参加型イベントの実施」</p> <p>消費者が農産物の生産現場を「見る」こと、県産食材を「食す」ことの経験を通して地産地消について考え、改めて魅力を実感することで地産地消を意識した購買に繋げることを目的に県民参加型のイベントを行った。</p> <p>【実績】</p> <p>県民参加型イベント開催(11月)</p>		<p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>
75	<p>地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「県民理解の促進・消費拡大推進事業」</p> <p>地下水と土を育む農業の理解促進のため、子どもへの現地勉強会や消費者向けの弁当の企画販売、店舗販売促進キャンペーン等を行った。また、小学校4年生用に副読本を作成し県内の小学校等へ配付するとともに、副読本と併せて活用できる学習教材を公開し、効果的な学習の機会を提供した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗キャンペーン参加者:1,518人 ・副読本配付数:18,235部 		<p>13,875の一部</p> <p>農林水産部</p> <p>農業技術課</p>
76	<p>地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「まもとグリーン農業推進事業」</p> <p>〈まもとグリーン農業〉について、専用のホームページやFacebookを活用し情報発信を行うなど、制度の理解浸透を図った。</p> <p>【実績】宣言者の増加数(R4.3～R5.3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産宣言:314人 ・応援宣言:413人 		<p>14,413</p> <p>農林水産部</p> <p>農業技術課</p>

<p>都市農村交流対策事業</p> <p>都市農村交流(グリーン・ツーリズム)をコーディネートする組織と人材の育成確保、受け入れ体制の整備、情報発信の拡大及び農業と観光、教育、福祉、環境等他分野との融合連携に向けた取り組みを支援し、交流・滞在人口の増加を図った。</p> <p>【実績】 ・補助:2市町</p>	<p>5,000</p> <p>農林水産部 むらづくり課</p>
<p>未来につながるさと応援事業のうち「農〇連携事業」</p>	<p>5608の一部</p>
<p>子どもたち等を対象とした農業・農地及び土地改良施設の多面的機能に対する理解向上に役立つ交流活動を支援した。</p> <p>【実績】 ・補助:9市町16団体</p>	<p>農林水産部 むらづくり課</p>
<p>未来につながるさと応援事業のうち「棚田PR事業」</p>	<p>3,775</p>
<p>棚田における体験型のツアー等の地域住民活動を支援し、都市部の参加者と地元住民の交流を通じて棚田のすばらしさと現状を伝え、県民の棚田保全への理解を深めた。</p> <p>【実績】 ・補助:4市町村6団体</p>	<p>農林水産部 むらづくり課</p>
<p>地域の縁がわりづくり推進・支援事業</p>	<p>3,110の一部</p>
<p>地域の縁がわり取組団体を集めて、地元農産物を活用した子ども・地域コミュニティ食堂の取組みなどの情報交換会を行った。また、これら取組み等を紹介する普及啓発用DVDの貸出を行った。</p> <p>【実績】 ・会議形式での開催2回(参加者数:計159人) ・DVD貸出9件</p>	<p>健康福祉部 健康福祉政策課</p>
<p>地域福祉総合支援事業</p>	<p>14,835の一部</p>
<p>地域の縁がわり等の整備や、地域の縁がわり等における地元の農林水産物等を活かした配食・会食サービス等に対して助成を行った。</p> <p>【実績】 ・補助:16団体、10,753千円</p>	<p>健康福祉部 健康福祉政策課</p>

(5) 条例の周知、意識啓発等、条例の直接的な推進に係る取組

番号	事業又は取組名	令和4年度最終予算額(千円)
	事業又は取組の概要	担当部・課
82	くまもと地産地消推進庁内連絡会議	(ゼロ予算)
	「くまもと地産地消推進庁内連絡会議作業部会」において地産地消推進関係施策について意見交換を実施するとともに、「くまもと地産地消推進庁内連絡会議」にて県議会報告内容について検討を行った。 また、令和4年度の計画及び令和3年度の取組実績について、県ホームページ等で公表を行った。 【実績】 ・作業部会での意見交換(4月) ・連絡会議において県議会報告内容を検討(5月) ・県HP等での公表(9月)	農林水産部 流通アグリビジネス課 (及び連絡会議構成課)
83	様々な広報媒体を活用した県民への条例周知	(ゼロ予算)
	県庁ホームページや県地産地消サイトに条例や地産地消に関する情報を掲載、発信するとともに、各種の広報媒体を活用して県民への条例の周知・浸透と地産地消の意識醸成に取り組んだ。 【実績】 ・県庁ホームページ等への情報掲載:随時	農林水産部 流通アグリビジネス課
84	イベント等での条例の周知及び情報発信	(ゼロ予算)
	地産地消の条例周知と推進を目的とした展示を各種イベント等で実施し、来場者に対して広く情報発信を行った。 【実績】 ・くまもと農業フェアでの実施(11月)	農林水産部 流通アグリビジネス課

